

昭和51年

台風17号による

# 災害復旧を終えて

郷土の防災

昭和54年3月

本町

土庄町

昭和51年

台風17号による

# 災害復旧を終えて

郷土の防災

昭和54年3月

土庄町



## ま え が き

大自然の営みは、我々人類に対し、時には大きな恵みをもたらすと共に反面深刻な試練を与える。昭和51年9月台風17号による大災害は、本町々民にとってかつて経験したことのない大試練であった。爾来3ヶ年近く各方面の指導援助と町民のたゆまぬ努力によって一応の災害復旧工事は完了した。しかしながらこれで問題が全て解決されたわけではない、過去幾度かの災害の状況から見ても私達の周囲には、まだまだ危険な場所危険な要素が数多く見られる。

備えあれば憂いなし、の金言通り防災対策の確立こそ民生安全、町政発展の基盤であろう。その意味において、この未曾有の大災害の教訓に学び、将来に備え本町防災対策の基本的見直しを意図して、労作した本書の意義をご理解願いたい。

最後に、この大災害の当初から復旧完了の今日まで数知れぬ多くの方々からよせられた善意、ご指導、ご協力、ご精進に対し、あらためて深甚の感謝を申し上げ、併せてこの見直し作業に努力を続けていただいた各位の労をねぎらいまえがきといたします。

昭和54年3月

土庄町長 山 脇 利 一

# 昭和51年9月台風17号による集中豪雨 災害記録と今後の防災対策

## 目 次

ま え が き	
(1) 台風17号災害の概要	1
1. 気 象	2
(1) 台風17号の経路図	2
(2) 小豆島各地の雨量状況	3
(3) 台風17号による小豆島の雨量曲線	4
2. 被 害 状 況	6
(1) 被災位置図	6
(2) 一般被害状況	7
(3) 公共・農林水産・その他の状況	10
3. 災害対策の経過及び措置の概要	12
4. 災害復旧事業の成果	16
(1) 土庄町管内町工事関係	16
(2) 土庄土木事務所管内県工事関係	17
(3) 土庄町管内県工事関係	18
(4) 台風17号災害関連資料	19
(5) 年度別地区別調査(町工事関係)	25
(6) 砂防事業実績表	39
(7) 治山事業実績表	41
(8) 急傾斜地崩壊防止事業実績表	43
(9) 林地崩壊防止事業実績表	44
(2) 防災の見直し調査と今後における対策	45
1. 調査の目的と資料の性格	45
2. 地形と地質	45
3. 災害被災の原因	47
4. 調査資料と対策	48
(1) 砂防対策	48
(2) 治山対策	67
(3) 河川対策	73
(4) 地這り対策	78
(5) 急傾斜地域対策	79
(6) 老朽ため池対策	95
(参 考)	
1. 災害記録の概要	96
2. 主要災害復旧工事写真	101
あ と が き	

# [1] 台風17号災害の概要

## 気 象

大型の強い勢力をもった台風17号は、時速15～20kmのゆっくりした速度で北上して、9月9日沖繩奄美大島を暴風圏内に巻き込み、10日18時頃から12日3時頃まで鹿児島県の南西海上に停滞した後、13日午前1時40分頃長崎市附近に上陸し、スピードを早め、同日朝玄海灘から日本海へ抜けた。この九州の南西海上に台風が停滞している間に、台風の東側に位置する本県は、南の湿った空気が流れ込み、県内全域特に小豆島に記録的な豪雨をもたらした。

大部観測所（大部支所）で連続総雨量1,340 mm、時間最大雨量80mmに達した。

## 経過及び措置

9月10日午前4時30分、大雨洪水警報が発令、全5時30分、水防対策本部が設置され、積極的な水防活動が開始されたが各地より次々に入る情報毎に、河川の決壊、土石流の発生、道路の崩壊等が相次ぎ消防団を中心に地元自治会等も2次災害の恐怖のなか、不眠不休の応急対策、救援活動が始まり、各被災地への避難命令の発令も9月13日の午前8時頃まで続き、全日12時30分ようやくにして大雨洪水警報が解除された。県警機動隊、自衛隊が派遣され、地元民と共に遺体捜索と応急救援作業が続けられた。

## 被害状況

降雨量がわずか5日間で1ケ年分という異常降雨のなかで島の地質は風化花崗岩の真砂土地帯が多く、急傾斜地という特殊性のため、随所で山腹崩壊による土石流の流下、崖くずれ並びに河川の溢水、破堤等により家屋は押し流され多数の尊い人命をも奪い去り、交通通信は杜絶し不安な日々のなかで悲惨な大災禍が起り道路、農業施設、農地等にも後述の如き甚大な被害を与えた。

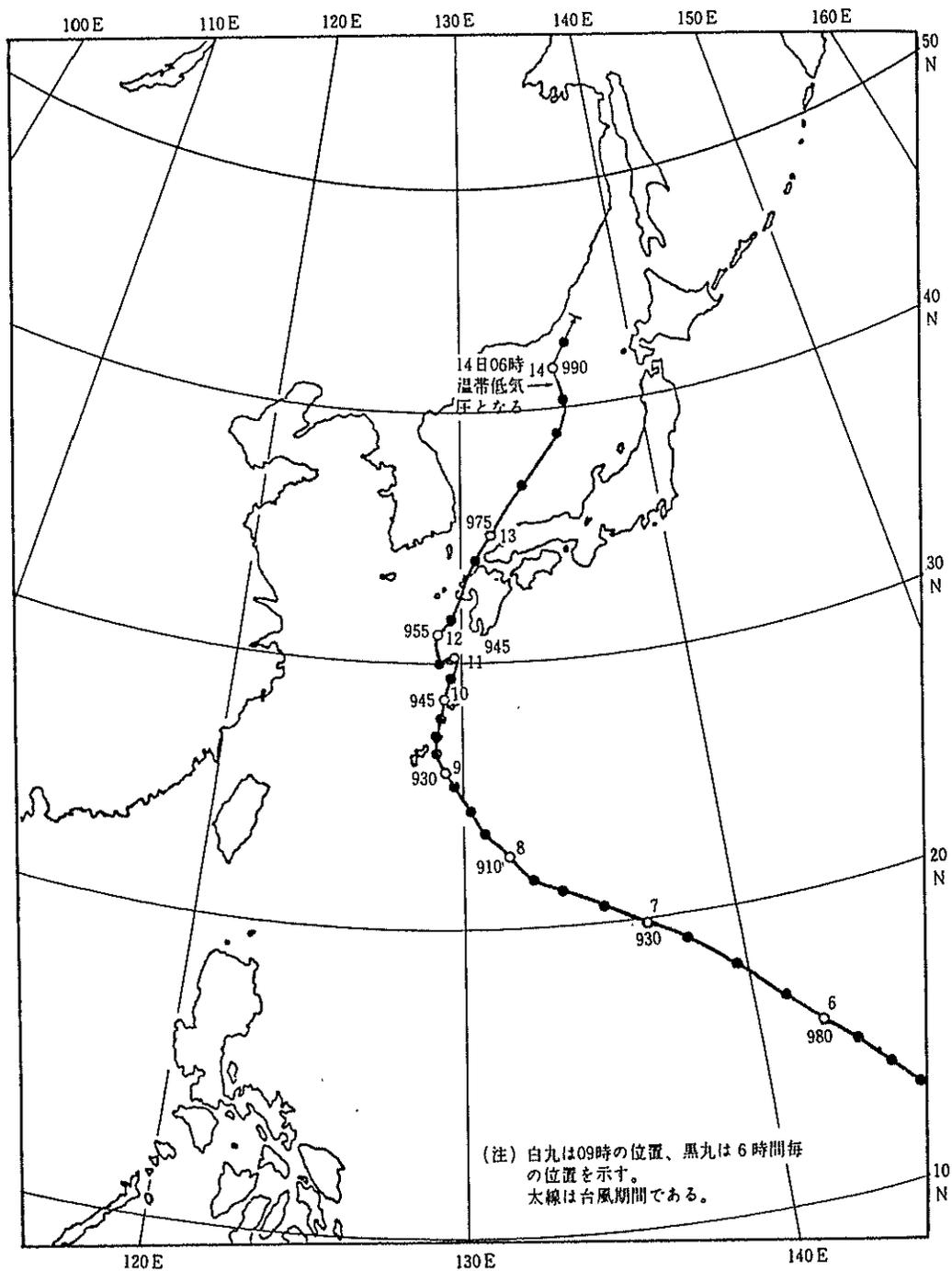
## 災害復旧の成果

災害復旧の諸対策は、緊急応急工事に引き続き災害ヶ所の調査、応急本工事及び全体的復旧計画の策定へと関係者の不眠不休の努力によって力強く進められていった。

災害救助法の適用さらに激甚災害地の指定を受け、激特砂防、激特治山等の大型復旧工事を柱として実に1,560ヶ所総事業費49億に近い膨大な工事量に官民総力を挙げて挑戦し、各種の困難を克服し2ケ年有余の後昭和53年3月末をもって防災のための激特砂防、激特治山等一部の事業を除き災害査定決定箇所はすでに完工した。

# 1. 気 象

## (1) 台風17号の経路図



## (2) 小豆島各地の雨量状況

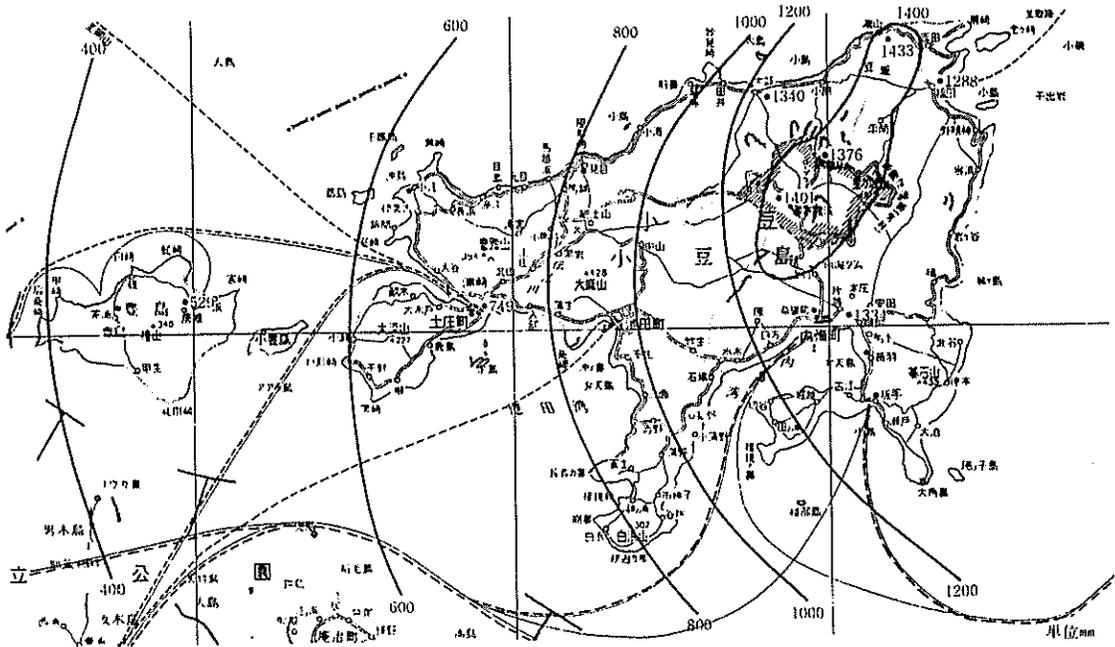
観測所	所在地	連続総雨量			日最大総雨量(24時間最大)		時間最大雨量	
		雨量	降り始め日時	降り終り日時	雨量	時間帯	雨量	日時
土庄土木	小豆郡土庄町瀧崎	749	9月8日13:00	9月13日15:00	390.5	9月11日12:00 9月12日12:00	45.0	11日22:00 23:00
殿川ダム	小豆郡池田町中山	1,043	9月8日12:00	"	609.0	9月11日7:00 9月12日7:00	95.0	11日20:00 21:00
四方指	小豆郡池田町四方指	1,401	9月8日12:00	"	754.0	9月11日0:00 9月11日24:00	85.0	"
内海ダム	小豆郡内海町神懸通	1,275.5	9月8日11:00	9月13日17:00	758.0	"	88.0	"
福田支所	小豆郡内海町福田	1,287.5	9月8日11:30	9月13日15:00	723.0	9月11日1:00 9月12日1:00	77.0	11日8:00 9:00
四望頂	小豆郡内海町四望頂	1,376	9月8日11:30	"	771.5	9月11日0:00 9月11日24:00	70.0	11日13:00 14:00
豊島	小豆郡土庄町豊島唐櫃	528.5	9月8日11:40	9月13日14:00	258.0	9月11日11:00 9月12日11:00	34.0	11日15:00 16:00
灘山	小豆郡土庄町灘山	1,433	9月8日11:00	9月13日15:00	778.0	9月11日1:00 9月12日1:00	76.0	11日7:00 8:00
小豆島消防署 内海分署	小豆郡内海町安田	1,334.0	9月8日11:00	"	825.0	9月11日1:00 9月12日1:00	94.0	11日19:00 20:00
大部支所	小豆郡土庄町大部	1,340.0	9月8日13:00	"	770.0	9月11日11:00 9月12日11:00	80.0	11日13:00 14:00
坂手公民館	小豆郡内海町坂手	不明 12日1時まで 1,183.5mm	9月8日13:00	不明	841.0	9月11日0:00 9月11日24:00	100.0	11日20:00 21:00
岩ヶ谷	小豆郡内海町岩ヶ谷	不明 12日10時まで 1,325.5mm	9月8日10:00	不明	735.0	9月11日0:00 9月11日24:00	90.0	11日7:00 8:00

香川県の平年降雨量（昭和16年から昭和45年平均）は1,185ミリ。ところが四方指の1,401ミリを最高に島内各地でこのラインを大中に上回り、わずか5日間で1年分の降雨を記録したことになる。また連続降雨量記録は昭和40年9月9日から17日までの9日間の塩江町椈川での687.5ミリ、日雨量も引田の425ミリ（昭和45年8月14日）、時間雨量も昭和49年7月6日の引田の76ミリという過去の最高記録も軽く突破している。

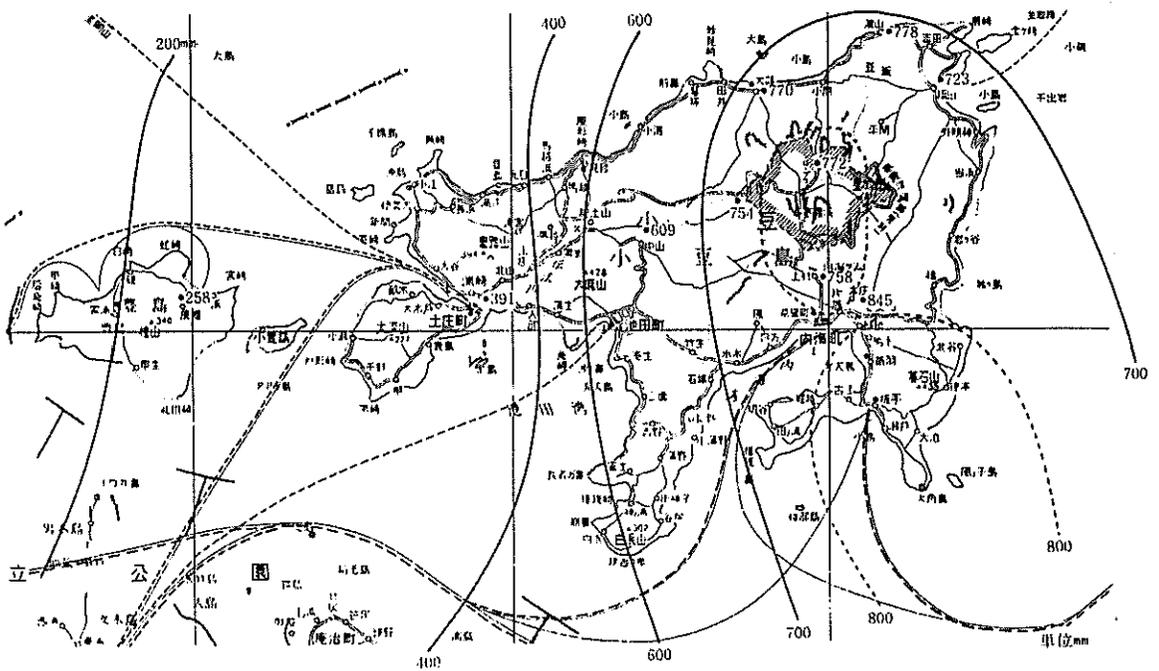
### (3) 台風17号による小豆島の雨量曲線図

(昭和51年9月8日～昭和51年9月13日)

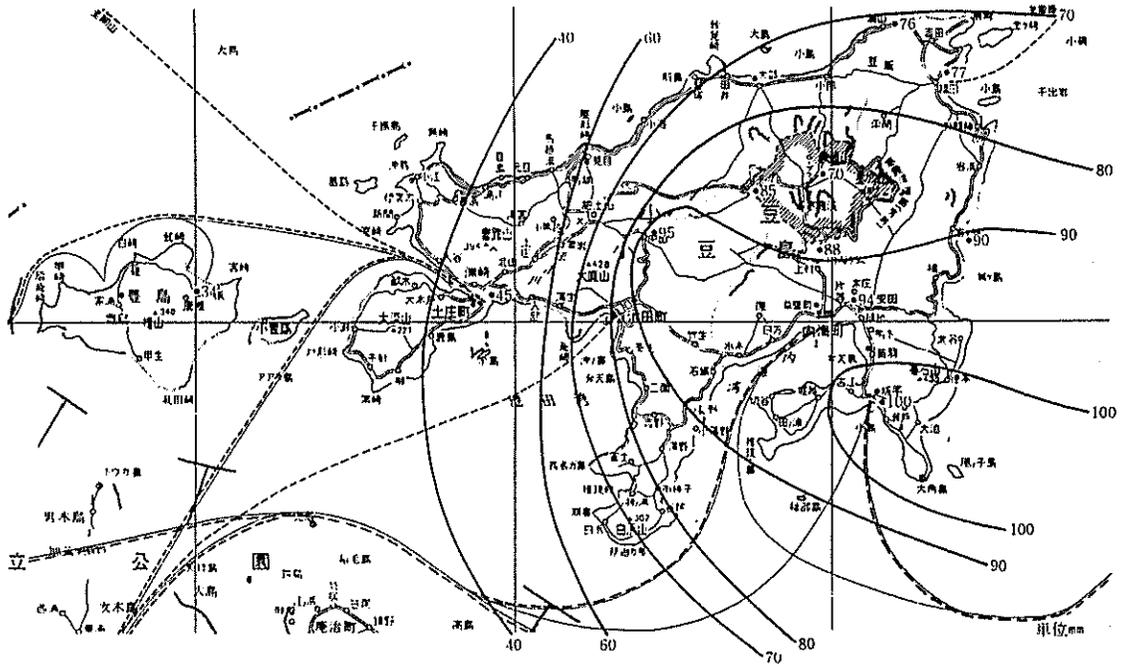
#### ① 連続降雨量



#### ② 日量大雨量(24時間最大)

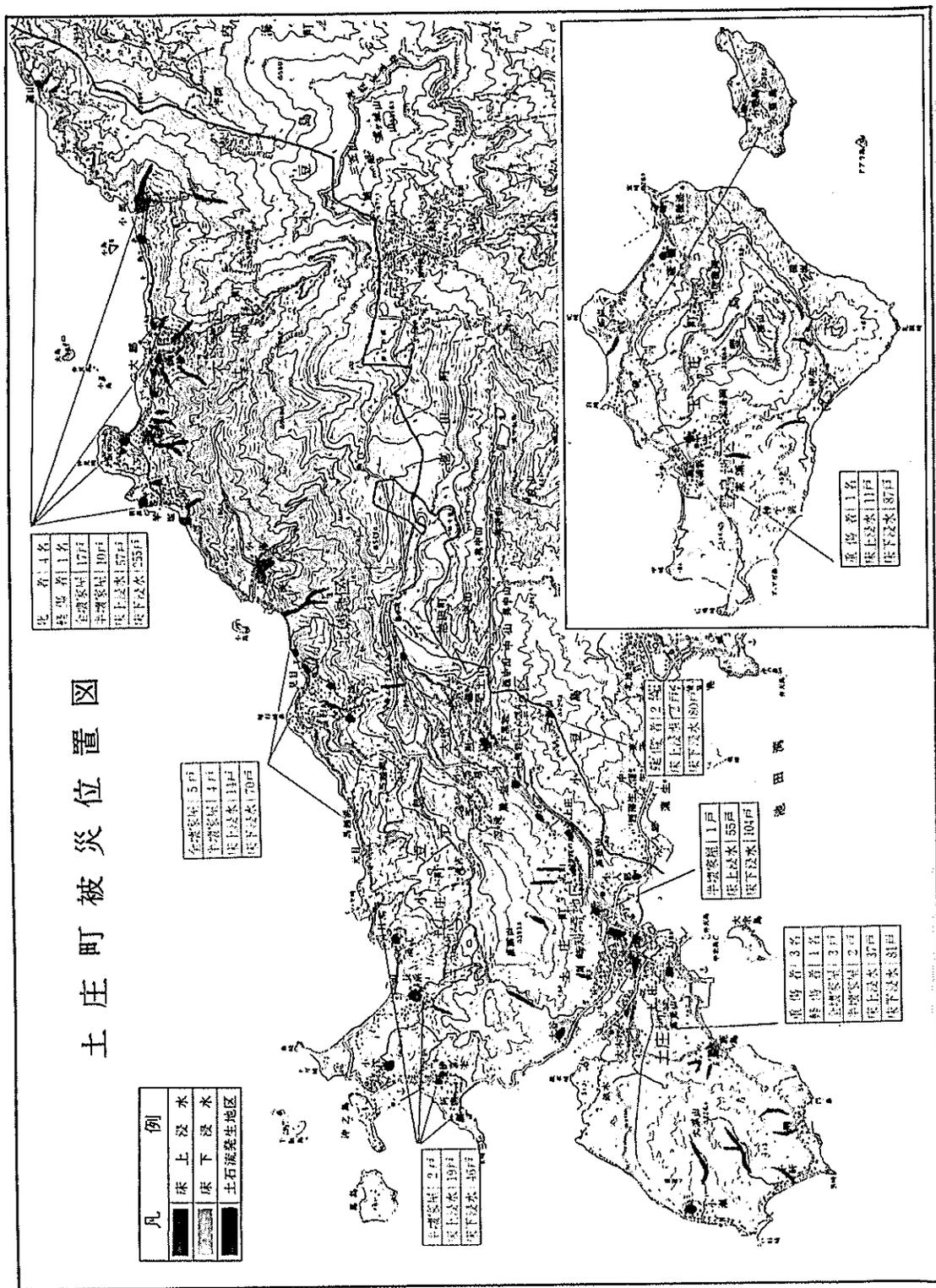


③ 時間最大雨量



## 2. 被害状況

### (1) 被災位置図



## (2) 一般被害状況

(51年12月末現在)

## ① 土庄町管内

災害発生期間 昭和51年9月11日～9月12日

区		分	被 害
死 者		人 数	4
行 方 不 明 者		〃	—
負 傷 者	重 傷	〃	4
	軽 傷	〃	5
住 宅 被 害	全 壊	戸 数	25
		世 帯 数	25
		人 数	80
	半 壊	戸 数	19
		世 帯 数	19
		人 数	62
	一 部 破 損	戸 数	20
		世 帯 数	20
		人 数	71
	床 上 浸 水	戸 数	196
		世 帯 数	196
		人 数	674
	床 下 浸 水	戸 数	723
		世 帯 数	723
		人 数	2,458
非 住 宅	公 共 建 物	戸 数	1
	そ の 他	〃	17
田	流 失・埋 没	ha	3.4
	冠 水	〃	11.0

区 分			被 害	
そ の 他	畑	流 失・埋 没	ha	27.0
		冠 水	"	4.0
	文 教 施 設	ヶ 所 数	3	
	病 院	"	—	
	道 路	"	89	
	橋 り よ う	"	1	
	河 川	"	65	
	港 湾	"	2	
	砂 防	"	—	
	水 道	"	33	
	清 掃 施 設	"	—	
	地すべり・崖くずれ	ヶ 所 数	24	
	鉄 道 不 通	"	—	
	船 舶 被 害	隻 数	9	
	通 信 被 害	回 線	141	
	海 岸 堤 防	ヶ 所 数	2	
	漁 港	"	10	
	農 業 施 設	"	313	
	林 業 施 設	"	48	
	漁 具	流	2	
水 産 品	kg	20		
農 作 物	ha (t)	372.9 (1,175.8)		
林 産 物	ha (t)	9.0		
家 畜 (家きん)	頭 数	53		
被 災 世 帯			世 帯 数	983
被 災 者			人 数	3,345

② 県下の被害状況

町別 区分	県下全般	内 訳		
		土 庄	池 田	内 海
死 者	50	4	28	7
重 傷 者	39	4	8	18
軽 傷 者	75	5	20	36
全 壊	264	25	60	127
半 壊	302	19	42	139
床 上 浸 水	4,458	196	469	1,597
床 下 浸 水	14,105	723	1,026	1,201
一 部 損 壊	129	20	22	—

## (3) 公共、農林水産、その他の状況

土庄町管内

## ① 土木被害

(単位 千円)

区分	種別	箇所等	被害金額
土木施設	道路	83 箇所	149,118 <sup>千円</sup>
	河川	83 "	322,522
	港湾	3 "	2,459
	都市災害	5 "	11,912
	公共小災	26 "	2,123
合計		200 "	488,134

## ② 農林関係状況

区分	種別	箇所等	被害金額
農地	農地	318 箇所	251,770 <sup>千円</sup>
	農地小災	185 "	17,036
農林施設	農業用施設	486 "	1,505,418
	農業用施設小災	39 "	3,123
	災害関連(施設)	4 "	14,628
	林道	7 "	53,397
	林地崩壊防止	17 "	40,015
合計		1,056 "	1,885,387

③ 水産関係状況

区 分	種 別	箇 所 等	被 害 金 額
水産施設	漁 港 災 害	6 箇所	8,799 <sup>千円</sup>
	海 岸 災 害	2 "	6,540
	漁場樹木排除	1 "	11,897
合 計		9 "	27,236

④ その他の状況

区 分	種 別	箇 所 等	被 害 金 額
そ の 他	学 校 施 設 災 害	3 箇所	5,406 <sup>千円</sup>
	水 道 施 設 災 害	33 "	8,340
合 計		36 "	13,746

被害総額

土 木 被 害	200 箇所	488,134 <sup>千円</sup>
農 林 被 害	1,056 "	1,885,387
水 産 被 害	9 "	27,236
そ の 他 被 害	36 "	13,746
合 計	1,301 "	2,414,503

### 3. 災害対策の経過及び措置の概要

- 9 月 8 日 大雨洪水等注意報発令  
18:20 台風17号情報第1回発表
- 9 月 10 日  
4:30 大雨洪水警報発令、香川県水防本部設置  
5:30 水防対策本部設置  
13:00 灘山川決壊、消防団60名 土庄町70名出動 土俵積 500 個  
14:30 強風波浪高潮注意報が追加  
15:00 東条川決壊 消防団11名出動 土俵積 100 個  
15:00 見目宅地石垣崩壊 消防団30名出動 土俵積90個  
21:00 小部江尻川決壊 消防団11名 土庄町11名出動 土俵積50個
- 9 月 11 日  
2:50 灘山がけ崩れにより死者1名発生救助活動 人員不詳  
4:20 灘山地区34戸避難命令 山の神 亘義光宅、大部体育館  
5:00 土庄町災害対策本部設置  
5:10 土庄町災害対策本部大部分室設置  
6:55 香川県災害対策本部を設置すると共に小豆事務所にも現地災害対策本部を設置  
7:00 荒神川越水 消防団10名 土庄町30名出動 土俵積50個  
警察51名（遺体捜査）  
7:26 大木戸畝木地区避難、大木戸公民館15戸  
7:55 土庄町双子浦の県道小豆島循環線で崩土あり片側が通行不能の連絡あり、その後各線で道路避災報告が入る  
9:00 知事は自衛隊に災害派遣を要請  
10:30 四海高浜川決壊 消防団30名 土庄町20名出動 土俵積 510 個  
10:35 大部・小部山崩れにより死者3名、救助活動 人員不詳  
12:00 伝法川越水 消防団15名 土庄町20名出動 土俵積 450 個  
13:00 陸上自衛隊が土庄港に到着、現地に向う  
小海前川決壊 消防団30名 土庄町70名出動 土俵積 700 個  
13:09 小部地区30戸避難命令、小部公民館・知人宅  
大部向町地区 240 戸避難命令、大部小中学校・大部公民館・三和運送・農協大部支店・砂子商事・田口旅館・大部石材  
田井地区80戸避難命令、田井公会堂・知人宅  
琴塚地区52戸避難命令、地藏堂・タカラ洋裁・田口健次・岡崎造船・琴浦荘・知人宅  
13:15 吉ヶ浦地区25戸避難命令、中央公民館・潮風荘

9 月 11 日

- 14：00 小海前川決壊、消防団15名 土庄町30名出動 土俵積 500個  
カラベ川越水、消防団10名出動 土俵積61個  
小部恵門川越水、消防団11名出動 土俵積50個  
伝法川越水、消防団40名出動 土俵積 1,500個
- 14：30 強風波浪高潮注意報が解除
- 14：45 殿川ダム放流開始
- 14：50 大部で4人行方不明（1人救助）
- 15：00 馬越地区6戸避難命令、馬越浜公民館・金刀比羅宮  
見目地区30戸避難命令、北浦公民館・保育所・北浦農協支店・空地公民館  
小海地区60戸避難命令、小海浜公民館・山本朝造宅・日本石材工芸・小海公民館  
知人宅
- 15：30 視地区25戸避難命令、知人宅
- 17：00 小瀬地区90戸避難命令、戸形小学校・小瀬公民館
- 18：00 目島地区11戸避難命令、スクールバス駐車場
- 18：30 小江・伊喜末ガケ崩れのため全半壊家屋発生救助活動
- 18：55 廻り池地区37戸避難命令、水明荘・中央公民館・観海楼・国際ホテル  
湊崎地区10戸避難命令、湊崎小学校  
赤穂屋地区5戸避難命令、町立中央図書館
- 19：00 本町地区40戸避難命令、中央公民館・知人宅  
鹿島地区30戸避難命令、鹿島公民館・鹿島明神宮・民宿かまだ・三井物産小豆島寮
- 19：00 千軒地区10戸避難命令、千軒公民館
- 20：00 伝法川決壊、消防団30名 土庄町45名出動 土俵積 2,265個
- 20：02 小江地区40戸避難命令、小江集会場・知人宅  
滝宮地区20戸避難命令、滝宮公民館・山本崇宅  
伊喜末地区5戸避難命令、知人宅
- 20：30 知事は給水、救援物資輸送のため海上自衛隊に災害派遣を要請する
- 21：00 伝法川流域に避難命令、470世帯1,650人が公民館などに避難
- 21：05 肥土山地区70戸避難命令、多聞寺・大鐸公民館・大鐸小学校
- 21：30 長浜・滝宮地区ガケ崩れのため全半壊家屋発生救助活動

9 月 12 日

- 6：00 小瀬桂川越水、消防団10名 土庄町50名出動 土俵積 350個
- 6：30 見目・馬越地区ガケ崩れのため家屋全半壊発生
- 7：00 土庄東町ガケ崩れ全半壊家屋発生 重傷者あり
- 7：20 大谷地区ガケ崩れ、全半壊家屋発生  
大谷川決壊

9 月 12 日

- 8 : 00 小部千恵川決壊、消防団11名出動 土俵積 965個  
遺体捜査、警察40名  
柳地区 7 戸避難命令、柳公民館・知人宅  
本町地区30戸避難命令、中央公民館
- 10 : 00 豊島春日川溢水、消防団35名 土庄町50名出動 土俵積 500個  
小部澄谷川越水、消防団 5 名出動 土俵積50個  
伝法川決壊、消防団48名 土庄町10名出動 土俵積 1,450個  
大木戸川越水、消防団10名 土庄町20名出動 土俵積33個  
柳川決壊、消防団 9 名 土庄町30名出動 土俵積30個  
渕崎東条川決壊、消防団 5 名 土庄町 3 名出動 土俵積30個
- 10 : 30 唐櫃浜地区35戸避難命令、唐櫃浜公民館・唐櫃漁業協同組合
- 10 : 45 伝法川の宮川橋から八幡橋までの河川決壊箇所を木流工で応急復旧
- 11 : 00 千軒川越水、消防団 9 名 土庄町20名出動 土俵積 2,400個
- 12 : 00 鹿島大川決壊、消防団 8 名 土庄町 6 名出動 土俵積 1,200個
- 13 : 00 荒神川決壊、消防団 5 名出動 土俵積30個  
渕崎東条川越水、消防団 5 名 土庄町 7 名出動 土俵積50個
- 18 : 00 長浜地区15戸避難命令、長浜公会堂・知人宅

9 月 13 日

- 7 : 00 強風波浪高潮注意報が発表  
蛙子池承水路決壊、消防団40名 土庄町58名出動 土俵積 4,414個
- 8 : 00 高浜川決壊、消防団29名 土庄町23名出動 土俵積 550個
- 8 : 18 渕崎・赤穂屋地区50戸避難命会、渕崎小学校・渕崎公民館・中央図書館
- 12 : 30 大雨洪水警報が解除
- 13 : 00 高浜川道路崩壊、消防団22名 土庄町11名出動 土俵積68個
- 16 : 00 前川知事が小豆島の被災地を視察
- 16 : 15 台風17号情報が終了
- 17 : 10 強風波浪注意報に切換
- 19 : 40 大部地区遺体捜査、自衛隊21名、警察40名（7 : 30~17 : 00）出動

9 月 14 日

- 6 : 00 強風波浪注意報が解除
- 6 : 30 大部地区遺体捜査、自衛隊21名、警察40名出動
- 16 : 30 陸上自衛隊、小豆地区増援部隊 600 人車両65台到着、小豆島へ向うとともに人命救助、行方不明者の搜索道路啓開などの作業を続行
- 17 : 00 海上自衛隊、小掃海艇及び給水船など 8 隻増援

9 月 15 日

8 : 30 大部地区 災害復旧 消防団 137名出動

9 月 16 日

12 : 20 台風17号政府調査団（団長林道農林政務次官）高松空港へ到着  
被害概況を聴取後、小豆島を視察

19 : 10 16日 8 時現在の停電戸数 1,755戸が電力復旧し、小豆島全戸数が復旧

9 月 17 日

8 : 00 大部地区災害復旧、防疫活動 自衛隊 48名出動

10 : 00 大部地区災害復旧 消防団 119名出動

9 月 18 日

7 : 20 大部地区災害復旧、防疫活動 自衛隊 57名出動

9 月 19 日

7 : 00 大部地区災害復旧、自衛隊 135名出動

電話の復旧状況は家屋の倒壊などによる修理不能なものを除き、夕刻までに全線  
開通する

9 月 20 日

7 : 17 大部地区災害復旧、自衛隊 137名出動

17 : 00 海上自衛隊災害派遣主力部隊が撤収

9 月 21 日

7 : 00 大部地区災害復旧（小学校運動場整地）自衛隊 17名出動

9 月 22 日

7 : 00 大部地区災害復旧（小学校運動場整地）自衛隊 23名出動

県議会災害対策特別委員会、小豆地区を現地視察

陸上自衛隊第13師団災害派遣部隊が撤収

9 月 23 日

建設大臣一行、小豆島地区を現地視察

9 月 26 日

0 : 00 県道小豆島循環線が全線普通車以下通行可能となる

## 4. 災害復旧事業の成果

### (1) 土庄町管内 町工事関係

(単位 千円)

区 分		全 体		51 年 度		52 年 度		53 年 度	
		ヶ所数	事業費 千円	ヶ所数	事業費 千円	ヶ所数	事業費	ヶ所数	事業費
公 共 土 木 関 係	道路・河川	166	448,089	79	153,698	81	230,295	6	64,096
	都市災害	5	11,425	5	11,425	—	—	—	—
	港湾災害	3	2,537	2	1,498	1	1,039	—	—
	公共小災	26	2,123	26	2,123	—	—	—	—
	小 計	200	464,174	112	168,744	82	231,334	6	64,096
農 林 漁 業 関 係	農 地	318	245,985	134	73,120	162	103,500	22	69,365
	農地小災	185	15,624	96	7,735	89	7,889	—	—
	農業用施設	486	1,505,418	137	353,187	250	677,215	99	475,016
	農業用施設小災	39	3,123	20	1,555	19	1,568	—	—
	林道災害	7	53,397	4	16,738	2	28,520	1	8,139
	漁港災害	6	8,948	6	8,948	—	—	—	—
	海岸災害	2	6,540	1	1,151	1	5,389	—	—
	災害関連	4	11,220	1	3,074	2	5,810	1	2,336
	漁場樹木排除	1	11,897	1	11,897	—	—	—	—
	林地崩壊防止	17	40,015	6	15,410	8	17,285	3	7,320
小 計	1,065	1,902,167	406	492,815	533	847,176	126	562,176	
そ の 他	学校施設災害	3	5,406	3	5,406	—	—	—	—
	水道施設災害	33	8,340	33	8,340	—	—	—	—
	小 計	36	13,746	36	13,746	—	—	—	—
合 計		1,301	2,380,087	554	675,305	615	1,078,510	132	626,272

## (2) 土庄土木事務所管内 県工事関係

(単位 千円)

区 分		全 体		51 年 度		52 年 度		53 年 度	
		ヶ所数	事業費	ヶ所数	事業費	ヶ所数	事業費	ヶ所数	事業費
土 木 関 係	河 川 (助成関連含む)	155	1,395,010	46	297,728	84	844,352	25	252,930
	海 岸	1	2,228	1	2,228	—	—	—	—
	砂 防	8	34,669	3	13,058	5	21,611	—	—
	道 路	519	2,545,605	183	1,040,799	242	1,186,682	94	318,124
	橋 梁	3	8,487	2	5,954	—	—	1	2,533
	港 湾	10	66,158	4	24,363	6	41,795	—	—
	計	696	4,052,157	239	1,384,130	337	2,094,440	120	573,587
緊急砂防事業		36	2,427,480	36	2,427,480	—	—	—	—
緊急急傾斜地 崩壊対策事業		12	229,500	12	229,500	—	—	—	—
合 計		744	6,709,137	287	4,041,110	337	2,094,440	120	573,587

## (3) 土庄町管内 県工事関係

(単位 千円)

区 分		全 体		51 年 度		52 年 度		53 年 度	
		ヶ所数	事 業 費	ヶ所数	事業費	ヶ所数	事業費	ヶ所数	事業費
土 木 関 係	河 川 (助成関連含む)	67	278,340	13	61,057	42	156,545	12	60,738
	道 路	119	302,691	45	183,970	59	88,700	15	30,021
	港 湾	1	6,099	—	—	1	6,099	—	—
計		187	587,130	58	245,027	102	251,344	27	90,759
緊急砂防事業		5	368,100	5	368,100	—	—	—	—
緊急急傾斜地 崩壊対策事業		1	27,000	1	27,000	—	—	—	—
土地改良(地氾)		6	430,097	2	83,187	2	285,215	2	61,695
林務関係(治山)		64	1,097,000	15	297,000	19	300,000	30	500,000
合 計		263	2,509,327	81	1,020,314	123	836,559	59	652,454

#### (4) 台風17号災害関連資料

##### 1. 各方面よりの善意

##### (1) 災害見舞金

件 数	金 額
137 件	28,848,375 円

(2) 災害救援物 816名

##### (3) 災害義捐出動

区 分	出 動 期 日	出 動 延 人 員
自 治 会	9月10日～9月20日	9,851
消 防	9月9日～9月22日	2,561

##### (4) 自衛隊警察機動隊救援状況

##### 警 察 機 動 隊

(土庄警察署、県警機動隊)

期 日	出 動 内 容	出 動 人 員
9月11～14日	行方不明者捜索	51 人

保安庁巡視艇出動

##### 自 衛 隊

期 日	出 動 内 容	出 動 人 員
9月13～14日	行方不明者捜索	21
9月17～18日	県道復旧作業	57
9月17～18日	防疫活動	48
9月19～20日	土石流処理作業	137
9月21～22日	大部小中学校整備	40

## 2. 各種急援措置

### (1) 応急仮設住宅

地 区	応急仮設住宅	入 居 人 員
大 部	4 戸	14 人
鹿 島	1 戸	1

### (2) 災害被災者及び自治治会等見舞金配分状況

#### 災 害 弔 慰 金

地 区	死 亡 人	弔 慰 金						合 計 千円
		生 計 中 心 者			そ の 他 の 者			
		人 員 人	弔 慰 金 千円	見 舞 金 千円	人 員 人	弔 慰 金 千円	見 舞 金 千円	
大 部	4	2	3,000	400	2	1,500	400	5,300
澗 崎	2	1	1,500	200	1	750	200	2,650

(生計中心者1人につき150万円と見舞金20万円その他の者1人につき75万円と見舞金20万円)

#### 被 災 者 見 舞 金

被 災 区 分	被 災 数	見 舞 金 準 基	金 額
重 傷 者	4 人	50 千円	200 千円
軽 傷 者	7 "	10	70
住 居 全 壊	25 戸	150	3,750
住 居 半 壊	19 "	40	760
非 住 居 全 壊	11 "	20	220
床 上 浸 水	196 "	10	1,960
非 住 宅 床 上 浸 水	15 "	5	75

### 自治会見舞金等

地区	自治会数	世帯数	人口割見舞金 (1人100円)		出動割見舞金 (1人1,000円)			水防資材 購入費 その他	食糧費	重機械 借上料	合計
			人口	金額	出動 日数	出動 人員	金額				
土庄	7	2,008	6,553	655,300	30	2,198	2,198,000	114,010	576,875	2,263,150	5,807,335
測崎	9	1,386	4,645	464,500	28	1,332	1,332,000	74,600	522,676	730,516	3,124,292
大鐸	4	404	1,474	147,400	8	104	104,000	20,000	0	8,000	279,400
北浦	4	491	1,707	170,700	15	1,541	1,541,000	23,100	537,932	2,792,000	5,064,732
四海	4	718	2,654	265,400	15	1,006	1,006,000	33,960	289,102	1,008,320	2,602,782
大部	6	636	2,337	233,700	43	3,320	3,320,000	283,835	1,006,944	11,477,300	16,321,779
豊島	3	700	2,150	215,000	-	350	350,000	2,500	145,668	196,225	909,393
合計	37	6,343	21,520	2,150,000	146	9,851	9,851,000	552,005	3,079,197	18,475,511	34,102,713

### 消防団員見舞金

出動手当1人1千円	謝礼金	計
2,561 千円	1,500 千円	4,061 千円

### (3) 避難場所と収容状況

(期間 9月11日～9月30日まで)

地区	避難所数	収容人員(延人員)	知人宅(延人員)
土庄	16	1,074 人	175 人
測崎	10	1,372	639
大鐸	3	836	-
北浦	10	787	-
四海	3	264	39
大部	16	3,508	74
豊島	2	358	26
合計	60	8,199	953

## 炊出し状況

(9月11日～9月24日まで)

地区	ヶ所数	炊出し人員	食事数
土庄	13	810 人	2,429 食
洲崎	9	1,042	3,126
大鐸	3	367	1,102
北浦	9	376	1,128
四海	3	338	1,014
大部	18	1,990	5,971
豊島	2	239	716
合計	57	5,162	15,486

## (4) 災害援護資金の貸付

地区	被害区分及び貸付金額				合計	
	住居の全壊 (850千円)	住居の半壊 (500千円)	住金が損壊流失等の特別の事情 (1,200千円)	家財の損失 (350千円)	件数	貸付金額
土庄	2 件	1 件		1 件	4	2,550 千円
大鐸	1			1	2	1,200
北浦	2	4		5	11	5,450
大部	6	5	3	3	17	12,250
計	11	10	3	10	34	21,450

## (5) 町税等の減免

税目	課税		減免	
	件数	税額	件数	減免額
町民税	171	3,316,630 円	171	1,484,000 円
固定資産税	177	3,557,060	102	154,880
軽自動車税	1	1,650	1	1,650
国民健康保険税	119	3,714,540	119	2,067,870
合計	468	10,589,880	393	3,708,400

### 3. 災害復旧と関係者負担状況

#### (1) 公共土木災害復旧補助

補助率 87.6%  
(離島 91.5%)  
起債率 補助残 80%

#### (2) 農業災害復旧補助

施設 補助率 98.8%  
農地 " 95.0%  
起債率 施設・農地共 補助残 80%

農地限度額

$$\begin{array}{l} \text{1戸当り国庫} \\ \text{補助基準額} \end{array} \times \frac{\text{復旧すべき農地面積}}{\text{当該箇所1戸当り平均耕地面積}} \times 2 = \text{限度額}$$

(51年5,440,000円) (75,675 a) (a当り143,600円)

#### (3) 林務災害復旧補助

治山激甚災害対策特別緊急事業

国庫補助  $\frac{2}{3}$  県補助  $\frac{1}{3}$

林地崩壊防止対策事業

国県補助  $\frac{8}{10}$  町負担  $\frac{2}{10}$

起債率 補助残 80%

(5) 昭和51年災害復旧工事年度別地区別調書 (町工事関係)

			土 庄		洲 崎		四 海		大 鐸		北 浦		大 部		豊 島		計	
			ヶ所数	事業費	ヶ所数	事業費	ヶ所数	事業費	ヶ所数	事業費	ヶ所数	事業費	ヶ所数	事業費	ヶ所数	事業費	ヶ所数	事業費
公共土木関係	道路河川	51年度	15	22,933	9	12,182	22	43,668	5	8,016	13	29,615	10	32,003	5	5,281	79	153,698
		52年度	7	11,092	7	21,329	13	33,615	4	9,634	14	70,104	16	59,104	20	25,417	81	230,295
		53年度	—		1	1,776					3	59,854	1	558	1	1,908	6	64,096
	小 計		22	34,025	17	35,287	35	77,283	9	17,650	30	159,573	27	91,665	26	32,606	166	448,089
	都市災害	51年度									1	1,293	4	10,132			5	11,425
		51 "					1	910			1	588					2	1,498
		52 "					1	1,039									1	1,039
	小 計						2	1,949			1	588					3	2,537
	公共小災	51年度	5	364	5	387	4	364	3	262	9	746					26	2,123
	農	農施用設	51年度	28	59,266	16	21,899	29	116,967	24	69,084	17	54,453	8	18,030	15	13,488	137
52 "			43	83,705	17	12,867	70	219,318	29	164,923	31	32,778	14	127,246	46	36,378	250	677,215
53 "			25	92,386	4	26,810	30	171,086	3	8,370	11	33,067	11	118,764	15	24,533	99	475,016
小 計		96	235,357	37	61,576	129	507,371	56	242,377	59	120,298	33	264,040	76	74,399	486	1,505,418	
農地		51年度	20	12,430	2	335	25	11,532	16	4,447	15	14,379	7	11,885	49	18,112	134	73,120
		52 "	17	5,302	9	2,308	30	13,742	22	16,424	26	13,589	29	42,042	29	10,093	162	103,500
		53 "	6	10,402	0		2	15,073	2	5,922	6	16,864	6	21,104			22	69,365
小 計		43	28,134	11	2,643	57	40,347	40	26,793	47	44,832	42	75,031	78	28,205	318	245,985	
農小地災		51年度	6	432	10	799	24	2,066	18	1,446	20	1,456	15	1,338	3	198	96	7,735
		52 "	5	408	11	991	21	1,826	29	2,602	7	566	16	1,496			89	7,889
	53 "																	
小 計		11	840	21	1,790	45	3,892	47	4,048	27	2,022	31	2,834	3	198	185	15,624	
漁業	農設小業施災	51年度	3	230	1	97	4	353	6	374	4	354			2	147	20	1,555
		52 "	1	81	5	323	3	281	4	372	1	33	2	186	3	292	19	1,568
	小 計		4	311	6	420	7	634	10	746	5	387	2	186	5	439	39	3,123
林道	51年度	1	790							1	330	2	15,618			4	16,738	
	52 "		13,978					1	7,147	1	3,042		4,353			2	28,520	
	53 "										4,206	1	3,933			1	8,139	
小 計		1	14,768					1	7,147	2	7,578	3	23,904			7	53,397	
漁港海岸	51年度	1	4,253			1	249			2	3,151	1	711	1	584	6	8,948	
	52 "									1	1,151					1	1,151	
	53 "									1	5,389					1	5,389	
小 計										2	6,540					2	6,540	
災害関連	51年度									1	3,074					1	3,074	
	52 "	1	4,108			1	1,652				50					2	5,810	
	53 "		649									1	1,687			1	2,336	
小 計		1	4,757			1	1,652			1	3,120	1	1,687			4	11,220	
林地崩壊止	51年度	5	12,396	1	3,014											6	15,410	
	52 "	2	2,912	2	6,086	1	2,229					3	6,058			8	17,285	
	53 "			1	2,000			1	2,960			1	2,360			3	7,320	
小 計		7	15,308	4	11,100	1	2,229	1	2,960			4	8,418			17	40,015	
その他	漁場樹木排除															1	11,897	
	学校施設災害															3	5,406	
	水道施設災害															33	8,340	
合 計		191	338,854	101	113,313	282	635,970	167	301,982	186	350,814	148	477,080	189	136,431	1,301	2,380,087	



# 昭和51年17号台風災害復旧工事概要

(土庄地区)

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考
公共土木	51年度	畝木川(1号ヶ処)	L=140 m	4,110,000	
	"	千軒川	L=123	5,191,000	
	"	桂川	L=290	3,247,000	
	"	山ノ神堀切線	L= 16	1,593,000	
	"	大木戸鹿島線	L= 90	3,207,000	
	"	畝木線	L= 51	2,973,000	
	"	畝木川	L= 45	1,522,000	
	"	100万円以下 3件		1,089,000	
	"				
	"	計 15 件		22,933,000	
	52年度	桂川	L=120	4,029,000	
	"	番川原線	L= 47	1,937,000	
	"	大木戸線	L= 65	2,975,000	
	"	柳西川	L= 30	1,248,000	
	"	100万円以下 2件		903,000	
	"				
	"	計 7 件		11,092,000	
	"	合計 22 件		34,025,000	
農業用施設	51年度	柳水路	L=218	6,390,000	
	"	千軒西水路	L=175	12,022,000	
	"	魚見道路(2号ヶ処)	L= 18.5	1,434,000	
	"	沼ノ内道路	L= 42	1,184,000	
	"	大剩殿水路	L= 82	1,575,000	
	"	柚上水路	L= 31	1,905,000	
	"	小池越ため池	L= 35	7,365,000	
	"	大剩殿道路	L= 53	2,060,000	
	"	西本町道路	L= 11	4,151,000	
	"	木香下ため池	1 件	6,393,000	
	"	小柚水路	L=215	4,893,000	
	"	梶木ため池	1ヶ処	2,451,000	
	"	番川原水路	L= 39m	1,142,000	
	"	100万円以下 15件		6,301,000	
	"				
	"	計 28 件		59,266,000	
	52年度	宮ノ前水路(1号ヶ処)	L= 65m	1,493,000	
	"	半の池水路	L=161	4,238,000	
"	魚見道路(1号ヶ処)	L= 35	1,369,000		
"	鹿島上谷水路	L= 72	2,307,000		
"	覗道路	L= 16	1,606,000		

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考	
農業用施設	52年度	畝木道路(3号ヶ処)	L=22 m	1,627,000		
	"	柚太尾水路(1号ヶ処)	L=264	4,083,000		
	"	鹿 島 た め 池	1ヶ処	1,024,000		
	"	木 香 上 た め 池	1ヶ処	18,530,000		
	"	甲ヶ谷道路	L=17m	1,338,000		
	"	猪見山水路(1号ヶ処)	L=306	24,578,000		
	"	猪見山水路(3号ヶ処)	L=81	3,028,000		
	"	猪見山水路(4号ヶ処)	L=158	3,738,000		
	"	柳 西 道 路	L=75	1,871,000		
	"	100万円以下 14件		12,875,000		
			計 43 件		83,705,000	
	53年度	大木戸道路(1号ヶ処)	L=32m	1,287,000		
	"	大木戸道路(2号ヶ処)	L=36	1,802,000		
	"	大 木 戸 水 路	L=114	6,181,000		
	"	鹿 島 水 路	L=105	7,081,000		
	"	鹿 島 奥 水 路	L=64	4,331,000		
	"	水ヶ浦道路	L=22	1,462,000		
	"	葛 浦 水 路		7,829,000		
	"	青木道路(2号ヶ処)	L=24	1,390,000		
	"	柚太尾水路	L=345	10,047,000		
	"	柚太尾道路(1号ヶ処)	L=38	1,900,000		
	"	柚太尾道路(2号ヶ処)	L=42	1,195,000		
	"	柚太尾農地保全		5,015,000		
	"	柚北原水路(1号ヶ処)	L=176	2,056,000		
	"	柚北原道路(1号ヶ処)	L=54	2,214,000		
	"	柚北原道路(2号ヶ処)	L=54	1,174,000		
	"	梶木水路(2号ヶ処)		5,442,000		
	"	梶木水路(1号ヶ処)	L=502	24,502,000		
	"	蛇 谷 水 路	L=99	3,234,000		
	"	100万円以下 7件		4,244,000		
	"					
			計 25 件		92,386,000	
		合 計 96 件		235,357,000		

(湖崎地区)

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考
公共土木	51年度	大開川(1号ヶ処)	L=123 m	1,573,000	
	"	"(2・3号ヶ処)	L=55	2,546,000	
	"	町道小入部線	L=65	1,415,000	

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考
公 共 土 木	51年度	湖崎・滝宮・馬越線	L = 36m	2,498,000	
	"	大 谷 旧 道 線	L = 24	3,360,000	
	"	100 万円以下 3 件		790,000	
	"				
	"	計 9 件		12,182,000	
	52年度	大 谷 川	L = 62m	3,451,000	
	"	"	L = 54.5	2,080,000	
	"	湖崎・滝宮・馬越線	L = 24	1,329,000	
	"	"	L = 20	6,587,000	
	"	湖崎 1 号 線	L = 20	5,845,000	
	"	大 谷 旧 県 道 線	L = 30.5	1,228,000	
	"	湖崎・滝宮・馬越線		809,000	
	"				
	"	計 7 件		21,329,000	
	53年度	赤 羽 根 川		1,776,000	
		計 1 件		1,776,000	
	合 計 17 件		35,287,000		
農 業 用 施 設	51年度	空向水路 (2号ヶ所)	L = 41m	1,236,000	
	"	空 向 頭 首 工	L = 13	3,193,000	
	"	二ノ井手頭首工	頭首工=79.5m <sup>2</sup>	4,739,000	
	"	垣ノ内水路	L = 46m	1,919,000	
	"	小 入 部 道 路	L = 45	2,513,000	
	"	小 入 部 水 路	L=115	2,873,000	
	"	観 音 原 道 路		514,000	
	"	北 山 水 路	L=107.5	2,369,000	
	"	100 万円以下 7 件		2,210,000	
	"	蓮 華 た め 池		333,000	
	"				
	"	計 16 件		21,899,000	
	52年度	観 音 原 道 路	L = 20m	1,246,000	
	"	大 谷 水 路	L = 15	1,297,000	
	"	北 山 中 筋 道 路	L = 20	1,575,000	
	"	北山東水路 (3号ヶ処)	L = 37	1,050,000	
	"	山ノ神ため池		720,000	
	"	100 万円以下 12 件		6,979,000	
	"				
	"	計 17 件		12,867,000	
53年度	空向水路 (1号ヶ処)	L = 48m	3,471,000		
"	山 田 水 路	L = 96	6,743,000		
"	下 田 中 橋	L = 31.8	12,682,000		
"	二 又 水 路	L = 44	3,914,000		

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考
農業用施設	53年度				
	"	計 4 件		26,810,000	
		合 計 37 件		61,576,000	

(大鐸地区)

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考
公 共 土 木	51年度	カラベ川 (4 工区)	L = 8 m	1,005,000	
	"	" (1 工区)	L = 29	1,931,000	
	"	" (2 工区)	L = 33	2,234,000	
	"	" (3 工区)	L = 30.5	1,761,000	
	"	大 鐸 線	L = 103	1,085,000	
		計 5 件		8,016,000	
	52年度	黒 岩 向 山 線	L = 21	1,319,000	
	"	小 馬 越 薬 師 線	L = 88	6,981,000	
	"	100 万円以下 2 件		1,334,000	
		計 4 件		9,634,000	
		合 計 9 件		17,650,000	
農 業 用 施 設	51年度	鞍 掛 水 路	L = 33m	4,867,000	
	"	下 大 門 頭 首 工	L = 27	2,729,000	
	"	平 山 道 路	L = 13	1,266,000	
	"	柵尾ため池(3号ヶ処)	1ヶ処	2,420,000	
	"	柵 尾 た め 池	1ヶ処	1,194,000	
	"	柵 尾 道 路	L = 33m	1,503,000	
	"	蛙 水 路 (2号ヶ処)	L = 294	3,151,000	
	"	柵尾水路 (1号ヶ処)	L = 24	1,616,000	
	"	芝 空 道 路	L = 38	2,479,000	
	"	柵 尾 道 路	L = 20	1,153,000	
	"	妙 見 水 路	L = 262.2	9,482,000	
	"	オ ハ カ 頭 首 工	L = 16	1,380,000	
	"	大 井 頭 首 工	L = 9	1,390,000	
	"	蛙 子 た め 池	1ヶ処	22,690,000	
	"	100 万円以下 8 件		3,198,000	
	"	小 馬 越 た め 池	1ヶ処	169,000	
	"	肥 土 山 農 地 保 全		8,397,000	県 営
		計 <sup>(1)</sup> <sub>23</sub> 件		(8,397,000) 60,687,000	
	52年度	柵 尾 農 地 保 全	L = 32m	6,666,000	
	"	蛙 子 新 た め 池	1ヶ処	4,169,000	
	"	林 頭 農 地 保 全 (1号ヶ処)	L = 54m	4,475,000	

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考
農業用施設	52年度	林頭道路(3号ヶ処)	L=36m	1,324,000	
	"	大野手水路(2号ヶ処)	L=507	1,048,000	
	"	大野手農地保全	L=131	5,476,000	
	"	蛙子ため池	1ヶ処	518,000	
	"	肥土山農地保全		131,372,000	県 営
	"	100万円以下 22件		9,875,000	
	"				
	"	計 (1) 29 件		(131,372,000) 33,551,000	
	53年度	肥土山道路	L=87m	6,072,000	
	"	肥土山水路	L=84	1,084,000	
	"	向ノ上道路	L=20	1,214,000	
		計 3 件		8,370,000	
	合 計 (1) 55 件		(139,769,000) 102,608,000		

(四海地区)

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考
公共土木	51年度	高浜川 (1) 2,6,7 号ヶ処	L=52m	3,307,000	
	"	" (3) 5 号ヶ処	L=64	2,841,000	
	"	" (8号ヶ処)	L=74	1,969,000	
	"	松 香 川	L=100	3,440,000	
	"	伊喜末長浜線 (3) 5 号ヶ処	L=35	1,684,000	
	"	長浜妹尾線 (3) 5,6 号ヶ処	L=77	2,199,000	
	"	伊喜末・長浜線	L=248	9,108,000	
	"	小江・長浜線	L=45	4,902,000	
	"	長浜妹尾線(1号ヶ処)	L=39	7,135,000	
	"	" (2号ヶ処)	L=24	2,872,000	
	"	" (4号ヶ処)	L=10	2,471,000	
	"	滝宮通学線(2号ヶ処)	L=15	1,374,000	
	"	100万円以下 2 件		872,000	
	"	滝宮・目島線		494,000	
		計 22 件		43,668,000	
	52年度	高 浜 川	L=46	2,070,000	
	"	薬 香 川	L=247	12,992,000	
	"	"	L=43	3,647,000	
	"	高 浜 川	L=26	1,949,000	
	"	赤 羽 根 川	L=167	5,887,000	
	" "	伊喜末・長浜線	L=22.5	1,582,000	
"	滝宮通学線	L=34	2,323,000		
"	湖崎・滝宮・馬越線	L=45	2,496,000		

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考	
公 共 土 木	52年度	100 万円以下 2 件		669,000		
		計 13 件		33,615,000		
		合 計 35 件		77,283,000		
農 業 用 施 設	51年度	赤 羽 根 橋 渠		3,234,000		
	"	薬 香 川	L = 15m	1,297,000		
	"	薬 香 道 路	L = 503	3,573,000		
	"	薬 香 水 路	L = 22	1,410,000		
	"	松 香 東 水 路	L = 44	1,781,000		
	"	笠 松 道 路	L = 21	1,030,000		
	"	蛇 ケ 尾 道 路	L = 26	1,284,000		
	"	蛇 ケ 尾 水 路	L = 22	1,217,000		
	"	用 心 た め 池	L = 8	1,050,000		
	"	ひょうたんため池	L = 27	2,266,000		
	"	西ノ路農地保全		8,754,000		
	"	東山農地保全		7,629,000		
	"	100 万円以下 16 件		7,652,000		
	"	小江農地保全		74,790,000	県 営	
			計 <sup>(1)</sup> 28 件		(74,790,000) 42,177,000	
	52年度	池ノ浦道路	L = 109	3,563,000		
	"	長浜水路	L = 275	3,991,000		
	"	あいの山ため池	1ヶ処	4,073,000		
	"	大正池ため池	1ヶ処	12,164,000		
	"	蛇ケ尾ため池	L = 17m	1,163,000		
	"	白滝道路(2号ヶ処)	L = 20	1,040,000		
	"	東山水路	L = 65	1,214,000		
	"	野田原農地保全		9,600,000		
	"	小江農地保全		153,843,000	県 営	
	"	100 万以下 62 件		28,667,000		
			計 <sup>(1)</sup> 70 件		(153,843,000) 65,475,000	
	53年度	川ヶ原水路	L = 31m	1,380,000		
	"	薬香道路(2号ヶ処)	L = 26	1,385,000		
	"	目島道路	L = 15	2,651,000		
"	渦江道路	L = 24	1,333,000			
"	松香水路(1号ヶ処)	L = 61	3,885,000			
"	松香支線水路(2号ヶ処)	L = 18	1,030,000			
"	松香水路(2号ヶ処)	L = 14	1,102,000			
"	松香水路(3号ヶ処)	L = 87	5,047,000			
"	松香水路(4号ヶ処)	L = 14	1,019,000			
"	松香水路(5号ヶ処)	L = 31	2,472,000			

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考	
農業用施設	53年度	手石水路(2号ヶ処)	L=22	1,396,000		
	"	手石水路(3号ヶ処)	L=40	1,963,000		
	"	手石水路(5号ヶ処)	L=15	1,637,000		
	"	手 石 道 路	L=14	1,132,000		
	"	手石水路(7号ヶ処)	L=24	2,307,000		
	"	手石水路(9号ヶ処)	L=85	4,364,000		
	"	高浜水路(3号ヶ処)	L=84.7	9,106,000		
	"	野田ヶ原道路(2号ヶ処)	L=27	1,308,000		
	"	西長尾道路	L=17	1,070,000		
	"	手石頭首工		1,392,000		
	"	高浜頭首工	L=3.3	2,013,000		
	"	長保水路	L=250	9,705,000		
	"	向山道路	L=23	1,544,000		
	"	下松香水路	L=25	1,479,000		
	"	野田原農地保全		28,349,000		
	"	野田原道路(1号ヶ処)	L=9	762,000		
	"	100万円以下 A 件		2,553,000		
	"	小江農地保全		77,702,000	県営	
			計 (1) 30 件		(77,702,000) 93,384,000	
			合計 (3) 128 件		(306,335,000) 201,036,000	

(北浦地区)

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考	
公共土木	51年度	前 川(1号ヶ処)	L=109m	5,605,000		
	"	" (3号ヶ処)	L=67	1,481,000		
	"	" (2号ヶ処)	L=35	2,943,000		
	"	" (4号ヶ処)	L=21.5	2,030,000		
	"	馬越空地見目線	L=54	4,792,000		
	"	"	L=40	2,278,000		
	"	淵崎・滝宮・馬越線	L=28	1,907,000		
	"	町道馬越線	L=21	1,715,000		
	"	町道小海線 (1/2号ヶ処)	L=417	5,632,000		
	"	100万円以下 3件		1,232,000		
	"					
			計 13 件		29,615,000	
	52年度	前 川	L=27	1,471,000		
	"	こ う も り 川	L=515.2	26,348,000		
	"	女 風 呂 川	L=298	29,536,000		
"	江 ノ 上 川	L=22	2,720,000			
"	"	L=34	2,821,000			

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考	
公 共 土 木	52年度	馬 越 岡 浜 線	L = 38m	1,796,000		
	"	小 海 線	L = 157	2,395,000		
	"	100 万円以下 6 件		2,779,000		
	"	馬 越 岡 浜 線		238,000		
		計 14 件		70,104,000		
	53年度	コ ウ モ リ 川		46,426,000		
	"	女 風 呂 川		10,962,000		
	"	馬 越 岡 浜 線		2,466,000		
		計 3 件		59,854,000		
		合 計 30 件		159,573,000		
	農 業 用 施 設	51年度	壁 滝 水 路	L = 128 m	14,442,000	
		"	大 信 元 目 道 路	L = 193	4,720,000	
"		馬 越 農 地 保 全		20,500,000		
"		大 信 水 路	L = 147.2	2,111,000		
"		下 沖 八 た め 池	1 ケ 処	3,265,000		
"		坪 井 た め 池		1,359,000		
"		北 条 水 路	L = 58	1,954,000		
"		100 万以下 10 件		6,111,000		
		計 17 件		54,453,000		
52年度		空地水路 (2号ヶ処)	L = 73.9	2,340,000		
"		石 の 内 た め 池	L = 9.3	1,214,000		
"		権 現 農 地 保 全	L = 25	1,925,000		
"		宮 西 水 路	L = 65	7,635,000		
"		松 内 水 路	L = 60	1,699,000		
"		100 万円以下 9 件		3,464,000		
"		海 戸 水 路		2,777,000		
"		馬 越 農 地 保 全		4,697,000		
"		海 戸 た め 池	1 ケ 処	1,536,000		
"		100 万円以下 14 件		5,491,000		
		計 31 件		32,778,000		
53年度		海 戸 水 路	L = 60	2,856,000		
"		大 信 元 目 道 路	L = 17	1,750,000		
"		丸山道路 (3号ヶ処)	L = 51	3,121,000		
"		女 風 呂 農 地 保 全		8,942,000		
"		中ノ滝農地保全	L = 218	9,866,000		
"		女風呂道路(1号ヶ処)	L = 58	2,317,000		
"		原 山 道 路	L = 32	1,544,000		
"	100 万円以下 3 件		1,952,000			

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考
農業用施設	53年度	海 戸 水 路	L = 7	719,000	
		計 11 件		33,067,000	
		合 計 59 件		120,298,000	

(大部地区)

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考	
公共土木	51年度	灘 山 東 川	L = 43.5m	2,005,000		
	"	田 井 川	L = 100	8,323,000		
	"	金 石 川	L = 158.2	13,439,000		
	"	荒 神 川 支 流 岡 川	L = 19	1,827,000		
	"	小 部 灘 山 線	L = 26	1,624,000		
	"	町 道 小 部 灘 山 線	L = 12	1,549,000		
	"	灘 山 線	L = 33	1,218,000		
	"	100 万円以下 2 件		1,085,000		
	"	町 道 ・ 灘 山 線		933,000		
			計 10 件		32,003,000	
	52年度	寺 川	L = 67	2,539,000		
	"	琴 ノ 上 川	L = 61	2,567,000		
	"	"	L = 28	2,986,000		
	"	千 恵 川	L = 34	1,776,000		
	"	"	L = 20	1,390,000		
	"	"	L = 25	1,717,000		
	"	荒 神 川	L = 197.7	38,191,000		
	"	此 尾 線	L = 37	1,090,000		
	"	小 部 中 央 線	L = 46	1,366,000		
	"	末 長 線	L = 19	1,053,000		
	"	100 万円以下 6 件		4,429,000		
			計 16 件		59,104,000	
	53年度	末 長 線		558,000		
			計 1 件		558,000	
			合 計 27 件		91,665,000	
	農業用施設	51年度	教 尾 水 路	L = 162	5,067,000	
		"	琴 ノ 上 水 路	L = 88	2,944,000	
"		流 され 農 地 保 全		6,608,000		
"		100 万円以下 5 件		3,411,000		
"		計 8 件		18,030,000		

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考	
農業用施設	53年度	梅ヶ谷水路	L=107m	1,169,000		
	"	東浦水路	L=373	23,611,000		
	"	檜子水路	L=26	2,682,000		
	"	田井中水路	L=129	1,651,000		
	"	上野農地保全		33,117,000		
	"	上ノ庄水路	L=186.8	6,520,000		
	"	岡農地保全		44,084,000		
	"	小川ため池	L=14	1,421,000		
	"	観音道路	L=35	1,328,000		
	"	流され水路(2号ヶ処)	L=86.5	5,947,000		
	"	流され農地保全(1号ヶ処)		2,700,000		
	"	西岡ため池		1,338,000		
	"	100万円以下 2件		1,678,000		
	"					
			計 14 件		127,246,000	
	53年度		黒谷水路	L=142.2m	9,145,000	
	"		上野農地保全		22,087,000	
	"		流され水路(2号ヶ処)		12,053,000	
	"		流され水路(3号ヶ処)	L=24	1,221,000	
	"		流され農地保全(1号ヶ処)		3,789,000	
	"		片桐水路		13,890,000	
	"		金石川農地保全		47,242,000	
	"		金石水路		5,233,000	
	"		小浜水路		3,062,000	
	"		片桐道路		360,000	
	"		黒谷水路(2号ヶ処)		682,000	
		計 11 件		118,764,000		
		合 計 33 件		264,040,000		

(豊島地区)

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考	
公共土木	51年度	硯川	L=65	2,253,000		
	"	町道神子ヶ浜線	L=27	1,146,000		
	"	100万円以下 2件		1,030,000		
	"	甲生川		852,000		
			計 5 件		5,281,000	
	52年度		宮ノ前川	L=31	1,624,000	
"		今宮川	L=57	1,978,000		
"		春日川	L=35	1,227,000		

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考	
公 共 土 木	52年度	甲 生 川	L = 25m	1,440,000		
	"	硯 川	L = 44	2,263,000		
	"	甲 生 川	L = 69	3,522,000		
	"	春 日 川	L = 81	2,994,000		
	"	家 浦 唐 櫃 線	L = 14.5	1,395,000		
	"	家 浦 海 水 浴 場 線	L = 30	2,263,000		
	"	甲 生 西 線	L = 18	1,004,000		
	"	家 浦 唐 櫃 線	L = 16	2,593,000		
	"	山 溝 川		274,000		
	"	100 万円以下 8 件		2,840,000		
			計 20 件		25,417,000	
	53年度	神 子 ケ 浜 線		1,908,000		
			計 1 件		1,908,000	
			合 計 26 件		32,606,000	
農 業 用 施 設	51年度	硯 上 水 路	L = 34	1,514,000		
	"	硯 水 路	L = 16	1,462,000		
	"	山 ノ 神 道 路	L = 15	1,338,000		
	"	下 条 道 路	L = 17	1,102,000		
	"	山 ノ 神 水 路	L = 10	1,030,000		
	"	栄 山 た め 池	1ヶ処	3,399,000		
	"	100 万円以下 9 件		3,643,000		
			計 15 件		13,488,000	
	52年度	高下道路 (2号ヶ処)	L = 9	1,442,000		
	"	尾子水路 (2号ヶ処)	L = 26	1,864,000		
	"	甲 生 基 石 水 路	L = 73	1,214,000		
	"	唐 櫃 浜 道 路	L = 25	1,482,000		
	"	唐櫃道路 (3号ヶ処)	L = 22	2,361,000		
	"	唐櫃ため池 (1号ヶ処)	1ヶ処	4,769,000		
	"	宮ノ川道路 (1号ヶ処)	L = 36	1,678,000		
	"	宮ノ川水路 (2号ヶ処)	L = 59	2,028,000		
	"	100 万円以下 38件		19,540,000		
			計 46 件		36,378,000	
	53年度	小 長 さ れ 道	L = 18	1,132,000		
	"	硯 小 路 (3号ヶ処)	L = 25	1,030,000		
"	硯 水 路 (5号ヶ処)		5,099,000			
"	神 豊 水 路		4,583,000			
"	段山道路 (4号ヶ処)	L = 31	1,338,000			
"	段山道路 (5号ヶ処)	L = 33	1,462,000			

区 分	施 工 年 度	工 事 名	工 事 延 長	工 事 費	備 考
農業用施設	53年度	段山道路（6号ヶ処）	L = 33	3,090,000	
	"	段山道路（7号ヶ処）	L = 25	1,030,000	
	"	網浜道路（2号ヶ処）	L = 17	1,442,000	
	"	100万円以下 6件		4,327,000	
	"				
		計 15 件		24,533,000	
		合 計 76 件		74,399,000	



(6) 昭和51年災砂防事業実績表 (町管内昭和51年～53年度まで)

番号	河川名			所在地		工種	貯砂量 (m <sup>3</sup> )	流域 面積 (km <sup>2</sup> )	最大 洪水 流量 (m <sup>3</sup> /sec)	形状寸法			事業費 (円)	施行 年度	砂防指定 年月日	事業効果				事業 種別
	水系名	河川名	溪流名	地区	大字					高 (m)	長 (m)	立(面)積 (m <sup>2</sup> )				耕地 (ha)	人家 (戸)	公共施設	下流 状況	
1	柳川	柳川	柳川	土庄	柳	ダム工	13,398	0.15	4.17	12.0	65.0	2,423	61,200	53		7.2	50	道路橋梁 0.3 <sup>K</sup> 1	未改	激特
2	千軒川	千軒川	千軒川	"	千軒	"	16,678	0.20	5.56	12.0	57.0	2,536	72,000	52～53	建告68号 S 53.1.31	1.6	51	公道橋梁 1 0.13 1	"	"
3	桂川	桂川	桂川	"	小瀬	"	45,500	0.46	12.80	15.0	111.0	12,289	265,800	52～53	建告1,383号 S 52.10.18	1.7	50	道路橋梁 0.5 3	"	緊急 激特
4	西条川	西条川	西条川	四海	長浜	"	—	0.305	8.48	12.0	95.0	3,762	69,600	53		0.3	50	道橋梁 0.5 2 1 1	"	激特
5	田井西川	田井西川	田井西川	大部	田井	"	—	0.12	—	13.0	60.0	4,000	120,000	52～53						緊急 激特
6	田井東川	田井東川	田井東川	"	"	"	—	0.36	—	10.0	98.0	4,090	111,000	51～52						"
7	"	"	"	"	"	流路工				2.0	200	800	39,000	52						激特
8	桂川	桂川	桂川	"	大部	ダム工	12,622	3.37	93.60	14.5	102.0	4,825	123,000	53		7.1	75	道橋梁 4.0 5 2	一部改	"
9	"	"	ナガサレ川	"	"	"	5,070	0.05	1.40	13.0	83.0	5,355	109,710	51～53	建告1,383号 S 52.10.18	14.1	62	道路橋梁 0.8 2	"	緊急 激特
10	"	荒神川	荒神川	"	"	"	—	0.36	—	11.0	87.5	4,390	112,500	51～52						"
11	澄谷川	澄谷川	澄谷川	"	小部	"	6,250	1.55	43.1	10.0	79.0	222.30	90,000	53		11.1	60	道路橋梁 0.5 5	改中	激特
合計													11ヶ処		1,173,810					

通常(離島)砂防事業実績表 (町管内51年～53年まで)

番号	河川名			所在地		工種	貯砂量 (m <sup>3</sup> )	流域 面積 (km <sup>2</sup> )	最大 洪水 流量 (m <sup>3</sup> /sec)	形状寸法			事業費 (千円)	施行 年度	砂防指定 年月日	事業効果				事業 種別
	水系名	河川名	溪流名	地区	大字					高 (m)	長 (m)	立(面)積 (m <sup>2</sup> )				耕地 (ha)	人家 (戸)	公共施設	下流 状況	
1	春日川	春日川	春日川	豊島	家浦	ダム工	37,400	0.6	12.04	10.0	154.0	5,827.8	181,740	49～53	S 45.8.3	10.0	160	県道橋梁 1.0 <sup>K</sup> 2 1	改修済	通常
2	"	"	山溝川	"	"	"	4,395	0.1	2.78	10.0	54.0	23,420	30,000	53	申請中	12.0	410	県道橋梁 1.0 1 1 1	未改修	"
3	桂川	桂川	桂川	大部	大部	"	4,300	2.4	60.0	13.0	105.0	5,115	54,420	51～53	建告158号 51.2.19	7.0	75	道路橋梁 4.0 5	未改	"
合計													3ヶ処		266,160					

(7) 県営治山事業実績表

(単位 千円)

S. 51				S. 52				S. 53			
地区	字	概要	事業費	地区	字	概要	事業費	地区	字	概要	事業費
上庄	持場	㊦ 2ヶ処	30,250	小部	澄谷川	㊦ 1ヶ処	21,500	灘山	西泊	㊦ 1ヶ処	13,420
大部	田井	" 1ヶ処	48,220	"	恵門	" 3ヶ処	16,956	小部	恵門	" 1ヶ処	12,475
"	向町	" 1ヶ処	49,100	大部	向町	" 2ヶ処	12,790	大部	赤嶽	" 1ヶ処	18,327
"	中の口	" 2ヶ処	19,800	田井	梅ヶ谷	" 1ヶ処	19,203	田井	梅谷	" 1ヶ処	21,197
"	観音山	" 3ヶ処	31,284	"	檜子	" 3ヶ処	26,122	大部	中の口	" 1ヶ処	15,246
"	松ヶ谷	" 3ヶ処	36,682	"	東黒山	" 1ヶ処	6,820	琴塚	琴の上	" 1ヶ処	15,668
				琴塚	東浦	" 2ヶ処	18,202	"	新石	" 1ヶ処	10,025
				"	琴の上	" 1ヶ処	17,690	小海	宮西	" 1ヶ処	14,139
				小海	宮西	" 1ヶ処	2,178	"	西岡	" 1ヶ処	17,031
				"	西岡	" 1ヶ処	1,385	肥土山	大野手	" 1ヶ処	15,867
				見目	坪井	" 1ヶ処	17,869	"	林	" 1ヶ処	13,771
				北山	住床	" 1ヶ処	15,170	長浜	松香	" 2ヶ処	15,334
				小入部	与九郎谷	" 1ヶ処	11,152	上庄	東条	" 1ヶ処	7,150
				肥土山	大野手	" 1ヶ処	16,569	平木	二又	" 1ヶ処	7,988
				小瀬	小浦	" 2ヶ処	17,685	千軒	千軒	" 1ヶ処	10,513
								小瀬	蛇谷	" 1ヶ処	11,182
								北山	東条	" 1ヶ処	17,373
計		緊急 12ヶ処	215,336	計		激特 22ヶ処	221,291	計		激特 18ヶ処	236,706



## (8) 急傾斜地崩壊防止対策事業実績表

(51年～53年度)

番号	事業名	区 域 名	所在地	工 種	事 業 費 (千円)	実施年度	摘 要
1	急傾斜地	落神・桜ヶ尾	渕 崎	擁壁工 法面工	87,000	51～53	継続
2	〃	浜 の 上	見 目	〃	24,000	51	
3	〃	オ ソ コ ベ	小 海	〃	21,000	51	
4	〃	観 音	大 部	〃	4,350	51～52	
5	〃	妙 見	田 井	〃	6,040	51～53	
計 5ヶ処					事業費	142,390	

## (9) 林地崩壊防止事業実績表

(51～53年度)

番号	事業名	地 域	地 区	工 種	事 業 費	実施年度
1	林地崩壊	極 楽	土 庄	土留工・筋工・植材	1,320 <sup>〔1〕</sup>	52
2	〃	(1) 井 ノ 奥	〃	〃	1,248	51
3	〃	(2) 〃	〃	〃	1,248	〃
4	〃	堀 切 上	鹿 島	〃	4,255	〃
5	〃	千 軒	千 軒	土留工・筋工 植材・水路工	2,399	53
6	〃	重 岩	小 瀬	土留工・筋工・植材	1,280	52
7	〃	西 大 木 戸	大木戸	〃	2,370	51
8	〃	吉 ケ 浦	吉ヶ浦	〃	3,370	〃
9	〃	与 九 郎 谷	湊 崎	〃	3,560	52
10	〃	東 谷	上 庄	土留工・筋工 植材・石筋	2,919	51
11	〃	北 条	〃	土留工・筋工・植材	2,180	52
12	〃	丸 江	〃	〃	2,046	53
13	〃	東	小馬越	土留工・筋工 植材・水路工	2,874	〃
14	〃	黒 山	田 井	土留工・筋工・植材	1,520	52
15	〃	田 井 ノ 上	〃	〃	2,450	〃
16	〃	琴 塚	琴 塚	〃	1,850	〃
17	〃	松 山	小 江	〃	2,530	〃
合 計		17ヶ処		39,419		

## 〔2〕 防災の見直し調査と今後における対策

### 1. 調査の目的と資料の性格

この調査は、昭和51年9月台風(17号)時の未曾有の小豆島大災害以後、国及び香川県の調査による公共土木・治山関係の防災、保全計画調査報告書並びに香川大学調査グループより提出された小豆島における災害対策関係調査意見書等を基礎に香川県の指導を受け、土庄町の現時点における自然的条件の調査、考察を中心に、荒廃危険地、保全対象地域等の諸因子の見直し調査を行い、今後における本町の防災対策に資することを目的としてなされたものである。

なお、防災対策としては当然、人文社会科学的対応と自然科学的対応の両側面があるが、本作業は後者の対応にしほり、調査、検討を行い、防災の必要箇所、必要課題を全町的に洗いだして見たが、その箇所は膨大であり、困難な問題も極めて多く、これが実施については、長い歳月と莫大な負担を余儀なくされるが、防災対策の推進こそ民生安定、産業振興の基盤であると考え、作成されたものである。

### 2. 地形と地質

#### (地形)

小豆島は、瀬戸内海で2番目に大きな島で、その殆んどは山地で平野部は土庄(伝法川口附近)池田、安田等に見られるほか目立つものはない。

山地は開析の進んだ溶岩台地で、基岩の花崗岩の割れ目から噴出或は湧出した溶岩が集塊岩や凝灰岩類を挟み込んでキャップロック(帽岩)の形に基盤を覆ったものである。

大体標高400m以上の山岳地がこれに該当するもので、星ヶ城山を含め、西へ三笠山を経て、美しの原に続く山嶺を中心とした地帯が代表的なものである。

この溶岩地内では、南側斜面の侵食が進み、傾斜が急峻であって、集塊岩、凝灰岩などの差別侵食も加わり奇岩怪石の絶景が到るところに見られ、これを代表するものとして寒霞溪の景勝地が有名である。

山頂部は狭いながらも平坦部を残しているが、谷は開析が進みV字谷となり、壮年期地形を呈している。谷の両側は露岩が多く、断崖となっていてところが多い。下方へ下って、標高200m以下のところは基盤の花崗岩の部分が多いが、一部尾根筋に集塊岩や安山岩のあるところもある。

山腹下方のこれら花崗岩の部分は、下方に行くほど傾斜は緩やかになり、島の西部の山麓は小谷で刻まれている。東部の海岸は波食台が発達していて、急崖の部分も多いが、昔から採石が盛んに行われたため、人為による荒廃地も多く見られる。

なお、地形の特性を更に解析してみると次のとおりである。

- (1) 全体的にみると平均斜度は23.4°位で余り急な傾斜ではないが、中腹以上は安山岩、集塊岩、凝灰岩等で、部分的には、断崖状の急斜面があるが中腹以下は比較的緩斜面で、この部分は花崗岩が多い。

(2) 一般に崩壊し易い傾斜は $30^{\circ}\sim 40^{\circ}$ といわれているが荒廃率の高いところは傾斜的に $30^{\circ}\sim 40^{\circ}$ の比率の高いところと一致している。 $30^{\circ}\sim 40^{\circ}$ の傾斜の比率の高いところで荒廃率の高くないところがあるが、これは殆んど安山岩や集塊岩地帯であって、傾斜度よりはむしろ地質的な条件が崩壊し難い堅固な地質であることによるものと解される。

また、 $30^{\circ}\sim 40^{\circ}$ の傾斜の比率の低いところで荒廃率の高いところがあるが、これは斜面の方位が南面しているところが多く、降雨の直撃を受けたものと思われる。

(3)  $30^{\circ}$ 未満の地形の箇所に荒廃率の高いものが多く見られるが、今回の崩壊が、崩壊によって土石流となって押し出して、下流の緩傾斜部分まで拡大した為によるもので発生源は $30^{\circ}\sim 40^{\circ}$ と考えても支障はないと判定される。

以上の如く要約すれば傾斜度 $30^{\circ}\sim 40^{\circ}$ の傾斜地に崩壊が多いこととなり、安山岩、集塊岩の地帯の多いところは、傾斜に関係なく崩壊は少なくなっている。

## (地 質)

ここに述べる地質は、香川県の行った国土調査の土地分類基本調査資料を基本としたもので分類表示は国土調査に準ずることとした。(地質図は別紙のとおり)

小豆島の基盤となるものは花崗岩であって、その大部分は領家花崗岩に属するものであり、古い火山活動により、これら基盤岩の上に火山砕せつ岩である凝灰岩や集塊岩が堆積して基盤を覆ったものが中央部の山地や基石山(洞雲山)等に見られる。

また、火山活動により基盤の割れ目を通して溶岩を噴出或は湧出し、これが前記の集塊岩や凝灰岩をみ込んで覆ったものがあるが、これは中央部の美しの原、星ヶ城山、皇踏山(安山岩)を始め、三都半島の段山(玄武岩)などに見られる。

溶岩類は、中性岩は安山岩となり、塩基性岩は玄武岩となって分布しているが、酸性岩の流紋岩(石英粗面岩)は内海町芦ノ浦に僅かに表われているだけである。

溶岩類は基盤の花崗岩類よりも風化侵食に対する抵抗が強く、溶岩に覆われなかった以前の山頂部が削剝されて低くなり、溶岩に厚く覆われていた以前の谷の部分が却って高く残ったという地形の逆転も見られる。

溶岩台地の形をよく保存しているのは皇踏山(393.8m)であるが、標高280m以上が讃岐岩質安山岩で安山岩を境として下方の花崗岩は侵食されて急崖となっている。

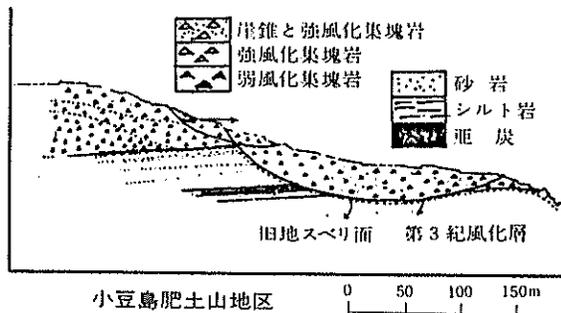
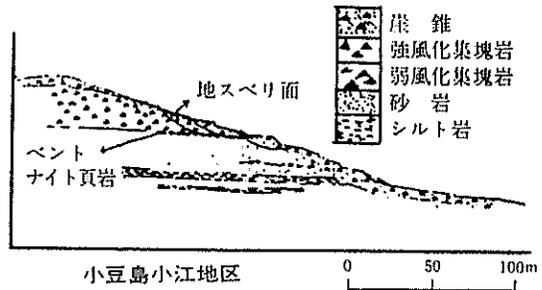
花崗岩地帯は風化侵食し易く、相当深い所まで「マサ化」していて、崩壊しやすい部分が多く、今までの豪雨による災害もこの地帯に集中されたと見てよい程である。

S51年9月17号台風の災害は、キャップロックを形成する溶岩台地の部分には殆んど発生しておらず、その周辺或は下方の花崗岩の部分に発生していて、この傾向は非常に明瞭である。キャップロックの安山岩や集塊岩は岩石自体は安定しているが節理、亀裂が多く、時には多孔質で降雨の浸透が早く、有力な裂コ水となり得る可能性も大きく、これら裂コ水による花崗岩部分でのパイピング現象によると見られる崩壊も多く見られる。

### (土庄層群地域の地スベリ)

第3紀の土庄層群中にみられるいわゆる第3紀層地スベリである。この地層群の分布地域は、小豆島土庄町の北西部および豊島である。

昭和40年に発生した肥土山の大地スベリも本層群が関係している。本層群は砂岩、シルト岩および凝灰質岩（風化してベントナイト状を呈する）の互層で、軟岩の状態が存在する。軟岩の風化、軟弱化による地スベリである。更に悪いことには、これらの第3紀層の上に、瀬戸内火山に



伴う熔岩および火成碎屑岩が、帳岩状のっている。今回土庄町小江および肥土山に地スベリが再発生した。図のように、帽岩の集塊岩およびその風化物が、更にはその崖錐が、軟質化した第3紀層上をすべるものである。

とくに小江地区では、地スベリ末端が土石流化している。又斜面上に多数の民家があるので十分な対策が必要である。

### 3. 災害被災の原因

地形、地質については前述の如く、その概要とS51年9月17号台風時における関係部分につき、ある程度の考察を述べたところであるが、今回の災害の原因を探究することは、今後の災害対策を樹てるためにも必要であるので各種の条件について検討すると次のようである。

- (1) 降雨量が既往の実績に比べて異状に多かったこと。
- (2) 降雨が継続的であったこと。
- (3) 地質的に脆弱な地帯であったこと。
- (4) 降雨、地質の総合条件が悪かったこと。
- (5) 溪流勾配が急であったこと。
- (6) 溪流出口に保全対象が集中していたこと。
- (7) 傾斜度、林相が直接的な原因となったか否かという点については一般的には原因となる筈のもので、今回の災害でもその傾向は見られないこともないが余りにも降雨量が多かったこと。
- (8) 火成碎屑岩類の裂コ水がパイピング現象を起したとみられるもの。
- (9) 道路開発工事による排水施設の不備によると見られるもの。

- (10) 山火事跡の地被物消滅のため、地表侵食から崩壊したもの。
- (11) ため池決壊が災害を助長したもの。
- (12) 既設の河川、水路等の流量断面の不足によるもの。

等々が考えられるが、また一方、香川大学調査グループ（齊藤教授）の調査意見書を見ても今後の防災対策について次のような警告を發表している。

「元来水に弱い日本が更に一段と水に弱くなった日本の姿をさまざまとみせつけた。そして我々に痛烈な教訓を残したが、特に小豆島においては昭和33年頃池田町に土石流、昭和40年土庄町肥土山の大地辻り、昭和46年内海町片城川の土石流、更に昭和49年7月の内海町周辺の土石流と、何回となく大きな土砂災害が発生している。

この時点から考えると小豆島一帯は「マサ土」の発達具合、斜面の形態および斜面の傾斜度から見て豪雨型崩壊常習地域となったと見てさしつかえない。また、今回の災害は強いて分ければ、山地災害、河川災害、ため池災害などがあげられるが、これらは個々の独立のものではなく、一連のもので、夫々深く関係し合っており、時にはそれらが相乗し連鎖反应的に複合し、災害をさらに大きくしている点はみのがせない。例えば、山ろくに存在するため池などは、ある時点までは砂防ダムの役割を果し防災効果の実をあげたのに、ある時点では決潰して河川と複合し加害者の役割を演じ、下流側に一層大きな土砂災害をもたらしている。このことは河川災害でも言えることである。例えば、上流からの多量の土石流、土砂流による河床の上昇、即ち河床変動に伴う河川の機能障害、それによる破堤、越水などがあげられる。このことから考えると、これら一連の災害の根源は、上流域における山地崩壊に求めることができる。

## 4. 調査資料と対策

### (1) 砂防対策

台風17号災害被災の中でも、溪流、山腹崩壊による土石流のもたらしたものが主因であり、地形、地質の項でも述べているように、小豆島の山々は老年期に近い丘陵であり、自然界のとうたにより終末地形（丸見のある安定した形）になるまで外作用により解体作用（侵蝕、地辻り、山崩れ、土石流）がひん発する傾向にあり、斜面の傾斜角と花崗岩風化の真砂土の素地に、土石流発生雨量限界（連続雨量300～400mmの上に時間最大雨量が40mmを越えると土石流の発生の可能性がある）を越えると、本町においても随所に大土石流が発生すると見るべきである。山腹の安定と土石流、流下防止及びその減勢のため要所要所に砂防ダムの設置が特に望まれる箇所が多く、香川県において、土石流発生危険区域を見直し調査し、激特砂防実施計画、通常砂防計画を立案し工事の執行を進めている。



砂防事業計画 (町管内54年度予定ヶ所と継続工事分)

番号	河川名			所在地		工種	貯砂量 (m³)	流域 面積 (km²)	最大洪水 流量 (m³/Sec)	形状寸法			事業費 (千円)	施行 年度	砂防指定 年月日	事業効果				事業 種別
	水系名	河川名	溪流名	地区	大字					高 (m)	長 (m)	立(面)積 (m²)				耕地 (ha)	人家 (戸)	公共施設	下流 状況	
1	柳東川	柳東川	柳東川	土庄	柳	ダム工	3,650	0.02	0.56	10.0	76.0	3,168	51,000	54	建告第1358号 53.8.15	3.3	50	道路 0.3 橋梁 1	一部 改修	激特
2	柳川	柳川	柳川	"	"	"	13,398	0.15	4.17	12.0	65.0	0	30,000	54	"	7.2	50			"
3	葛蒲川	葛蒲川	葛蒲川	"	千軒	"		0.02	0.56	9.0	80.0	2,377	81,000	54	申請中	7.2	150			"
4	皇踏川	皇踏川	皇踏川	洲崎	洲崎	"	2,535	0.17	5.83	10.0	73.0	2,429	69,000	54	建告第1358号 51.2.19	22.5	150	道路 0.5 橋梁 1	一部 改修	"
5	江ノ上川	江ノ上川	江ノ上川	四海	長浜	"		0.60	16.7	11.0	68.0	2,514	90,000	54	申請中	0.5	46	道路 1.8 港 1.0 公共建 2		"
6	西条川	西条川	西条川	"	"	" (継続)		0.305	8.42	10.0	76.0	3,168	29,700	54	"	0.3	50	道路 0.5 橋梁 2 学校 1 公民館 1	未改	"
7	春日川	春日川	山溝川	豊島	家浦	" (継続)	4,395	0.1	2.78	10.0	54.0	2,342	45,000	54-55	"	12.0	410	県道 1.0 小学校 1 役場 1 郵便局 1	"	通常
8	春田川	春田川	唐櫃川	"	唐櫃	"	2,064	0.35	9.72	9.0	40.0	1,063	51,000	54-55	建告158号 51.2.19	15.0	90	県道 0.5 保育所 1	"	"
9	桂川	桂川	桂川	大部	大部	" (継続)	4,300	2.4	60.0	13.0	105.0	5,115	41,580	54-55	"	7.0	75	道路 4.0 橋梁 5	"	"
合計				9ヶ処			488,280													



# 砂防対策長期計画

番号	事業名	河川名		所在地		工種	備考
		水系名	河川名	地区	大字		
1	通常砂防	灘山東川	灘山東川	灘山	灘山	ダム工	
2	"	灘山川	灘山川	"	"	"	
3	"	豆坂川	豆坂川	"	"	"	
4	"	小部東川	小部東川	小部	小部	"	新規
5	"	脇窪川	脇窪川	"	"	"	
6	"	東川	澄谷川	"	"	"	2級
7	"	"	寺川	"	"	"	
8	"	"	東川	"	"	"	2級
9	"	"	森庄川	"	"	"	
10	"	千恵川	千恵川	"	"	"	
11	"	恵門川	恵門川	"	"	"	
12	"	東向条川	東向条川	大部	大部	"	新規
13	"	桂川	ナガサレ川	"	"	"	
14	"	"	観音川	"	"	"	
15	"	"	荒神川	"	"	"	
16	"	野間川	野間川	"	"	"	
17	"	梅ヶ谷川	梅ヶ谷川	"	田井	"	

番 号	事 業 名	河 川 名		所 在 地		工 種	備 考
		水 系 名	河 川 名	地 区	大 字		
18	通常砂防	田井東川	田井東川	大 部	田 井	ダム工	
19	"	田井西川	田井西川	"	"	"	
20	"	西野川	西野川	"	"	"	
21	"	田井川	田井川	"	"	"	
22	"	東琴塚川	東琴塚川	"	琴 塚	"	新規
23	"	琴塚川	琴塚川	"	"	"	
24	"	黒谷川	黒谷川	"	"	"	新規
25	"	琴ノ上川	琴ノ上川	"	"	"	
26	"	橘 川	鳴滝川	北 浦	小 海	"	
27	"	"	橘 川	"	"	"	2級
28	"	女風呂川	女風呂川	"	"	"	
29	"	浜脇川	浜脇川	"	見 目	"	
30	"	江ノ上川	江ノ上川	"	"	"	
31	"	元目川	元目川	"	元 目	"	
32	"	薬香川	薬香川	四 海	目 島	"	
33	"	松香川	松香川	"	渦 江	"	
34	"	渦江川	渦江川	"	"	"	
35	"	江ノ上川	江ノ上川	"	長 浜	"	
36	"	高浜川	高浜川	"	"	"	

番号	事業名	河川名		所在地		工種	備考
		水系名	河川名	地区	大字		
37	通常砂防	高浜川	東条川	四海	長浜	ダム工	
38	"	"	西条川	"	"	"	
39	"	赤羽根川	赤羽根川	"	伊喜末	"	
40	"	大谷川	大谷川	湖崎	大谷	"	
41	"	皇踏川	西ノ岡川	"	湖崎	"	新規
42	"	"	大開川	"	"	"	
43	"	"	皇踏川	"	"	"	2級
44	"	伝法川	赤穂屋川	"	"	"	
45	"	"	北山川	"	北山	"	
46	"	"	中条川	"	"	"	
47	"	"	東条川	"	"	"	
48	"	"	上庄川	"	上庄	"	
49	"	"	東上庄川	"	"	"	
50	"	畝木川	畝木川	土庄	畝木	"	
51	"	重岩山川	重岩山川	"	小瀬	"	
52	"	小瀬桂川	小瀬桂川	"	"	"	
53	"	小瀬北川	小瀬北川	" "	"	"	新規
54	"	小瀬中川	小瀬中川	"	"	"	新規
55	"	小瀬南川	小瀬南川	"	"	"	新規

番号	事業名	河川名		所在地		工種	備考
		水係名	河川名	地区	大字		
56	通常砂防	西滝川	西滝川	土庄	千軒	ダム工	新規
57	"	千軒川	千軒川	"	"	"	
58	"	昌蒲川	昌蒲川	"	"	"	
59	"	水浦川	水浦川	"	"	"	
60	"	柳川	柳川	"	柳	"	
61	"	柳東川	柳東川	"	"	"	
62	"	番川原川	宮西川	"	鹿島	"	
63	"	鹿島大川	鹿島大川	"	"	"	
64	"	沼内川	沼内川	"	"	"	
65	"	伝法川	伝法川	"	肥土山	"	
66	"	春田川	1号 唐櫃川	"	唐櫃	"	
67	"	"	2号 "	"	"	"	
68	"	春日川	山溝川	"	家浦	"	



土石流発生危険区域（二級河川）

対象 番号	河川名			地 形							質		土 壤 の 種 類	植 生 状 況	過去の土 石流発生 の有無	保全対象区域の現況			危険度	避 難 箇 所 名	備 考	
	水系名	河川名	溪流名	流域面積 (km <sup>2</sup> )	流路延長 (m)	最高標高 流域内 (m)	最低標高 流域内 (m)	平均勾配 流域	河道堆積 物の多寡	溪流の 平 面 形 状	岩石の 種 類	その他の 特 徴				人家の戸数 (戸)	公共的建 物の種類 と 数	公共施 設の種類 と数				
326	東川	東川	東川	2.3	1,440	726	50	1/2 a	b	a	b	-	砂質土	良	有	25	-	道路 900	A	小部公会堂		
327	"	"	寺川	0.4	1,350	435	10	1/3 a	a	a	a	-	石質	"	無	5	-	-	A	"		
328	桂川	桂川	桂川	4.9	3,100	802	5	1/4 a	b	b	a	-	砂質土	"	有	70	学校1 公民館1	道路 100	A	大部中 大 部 小 大 部 幼 大 部 公	学校体 育館 校 園 学 校 小 学 校 民 館	
329	"	"	小浜川	0.2	720	320	5	1/2 a	a	a	a	-	"	"	無	150	-	道 100	A	"		
330	"	ながされ川	ながされ川	0.18	200	150	50	1/2 a	b	a	a	-	礫交り土	"	有	62	学校1 公民館1	漁港 1 道 150	A	"		
331	"	荒神川	荒神川	0.36	600	250	70	1/3 a	b	a	a	-	転石 交り土	"	"	47	学校1 公民館1	漁港 1 道 2,700	A	"		
332	橘川	鳴滝川	鳴滝川	1.7	2,250	576	5	1/4 a	b	a	a	-	砂質土	"	"	30	-	道 500	A	小海公民館		
333	"	橘川	橘川	3.76	3,000	400	100	1/10 b	b	b	a	-	"	"	"	75	学校1 公民館1	道 4,300	C	"		
334	伝法川	伝法川	赤穂屋川	0.1	750	300	5	1/3 a	b	a	a	-	"	"	無	15	病院1	道 300	A	土庄中学校体育館		
335	"	"	中条川	0.4	1,100	365	0	1/3 a	b	a	a	-	"	"	有	40	"	道 600	A	丸山公民館		
336	"	"	東条川	0.6	950	350	10	1/3 a	b	a	a	-	"	"	無	25	-	道 100	A	北山公民館		
337	"	"	住床川	0.1	700	300	10	1/2 a	b	a	a	-	"	"	"	25	-	道 100	A	"		
338	"	"	上庄川	0.2	800	320	2	1/3 a	b	a	a	-	"	"	"	30	-	道 100	A	上庄公民館		
339	"	"	殿川	2.82	1,800	770	230	1/3 a	b	b	a	-	"	"	有	420	県事務所3 警 察 1 公 民 館 3 学 校 2	県道18,600	B	土庄中学校体育館		

合 計 14ヶ所

土石流発生危険区域（普通河川）

対象 番号	河川名			地形							地質		土壌 の 種類	植生 状 況	過去の土 石流発生 の有無	保全対象区域の現況			危険度	避難箇所名	備考
	水系名	河川名	溪流名	流域面積 (km <sup>2</sup> )	流路延長 (m)	最高標高 流域内 (m)	最低標高 流域内 (m)	平均勾配 流域	河道堆積 物の多寡	溪流の 形状	岩石の 種類	その他の 特徴				人家の戸数 (戸)	公共的建 物の種類 と数	公共施 設の種類 と数			
473	灘山東川	灘山東川	灘山東川	0.1	600	238	0	1/2 a	b	a	a	-	軟岩	良	有	10	-	県道 200	A	灘山集会場	
474	灘山川	灘山川	灘山川	0.3	720	302	0	1/2 a	b	a	a	-	"	"	"	20	公民館 1	道路 200	A	"	
475	豆坂川	豆坂川	豆坂川	0.6	1,300	389	0	1/3 a	b	a	a	-	砂質土	"	"	5	-	道路 100	A	"	
476	丸石川	丸石川	丸石川	0.4	1,000	389	0	1/3 a	b	a	a	-	"	"	無	7	-	道路 100	A	小部公民館	
477	澄谷川	澄谷川	澄谷川	0.7	1,320	363	10	1/4 a	a	a	a	-	"	"	"	25	病院 1 学校 1 館 2	道路 300	A	"	
478	森庄川	森庄川	森庄川	2.1	2,700	680	10	1/4 a	a	a	a	-	"	"	"	14	-	道路 100	A	"	
479	千恵川	千恵川	千恵川	1.2	760	270	5	1/3 a	a	a	a	-	粘性土	"	"	20	旅館 4	道路 100	A	"	
480	向条川	向条川	向条川	0.08	100	70	20	1/2 a	b	a	a	-	転石 交り石	"	"	25	-	港 1 道路 300	A	大部小 部幼稚 部公民 館	
481	金石川	金石川	金石川	0.4	1,100	320	5	1/3 a	a	a	a	-	砂質土	"	"	25	-	道路 200	A	"	
482	中の口川	中の口川	中の口川	0.09	300	170	50	1/3 a	b	a	a	-	"	"	"	30	-	道路 450	A	大部公民館	
483	梅谷川	梅谷川	梅谷川	0.4	1,150	311	0	1/4 a	a	a	a	-	"	"	"	15	-	道路 100	A	田井公民館	
484	田井川	田井川	田井川	0.3	1,100	270	5	1/4 a	a	a	a	-	"	"	"	20	-	道路 300	A	"	
485	田井西川	田井西川	田井西川	0.12	500	250	40	1/2 a	a	a	a	-	"	"	有	29	公民館 1	港 1 道路 480	A	"	
486	田井東川	田井東川	田井東川	0.36	500	200	50	1/3 a	a	a	a	-	玉石交 り土	"	"	29	公民館 1	港 1 道路 480	A	"	
487	琴塚川	琴塚川	琴塚川	0.2	920	285	0	1/3 a	a	a	a	-	砂質土	"	無	20	学校 1	道路 200	A	琴塚公会堂	

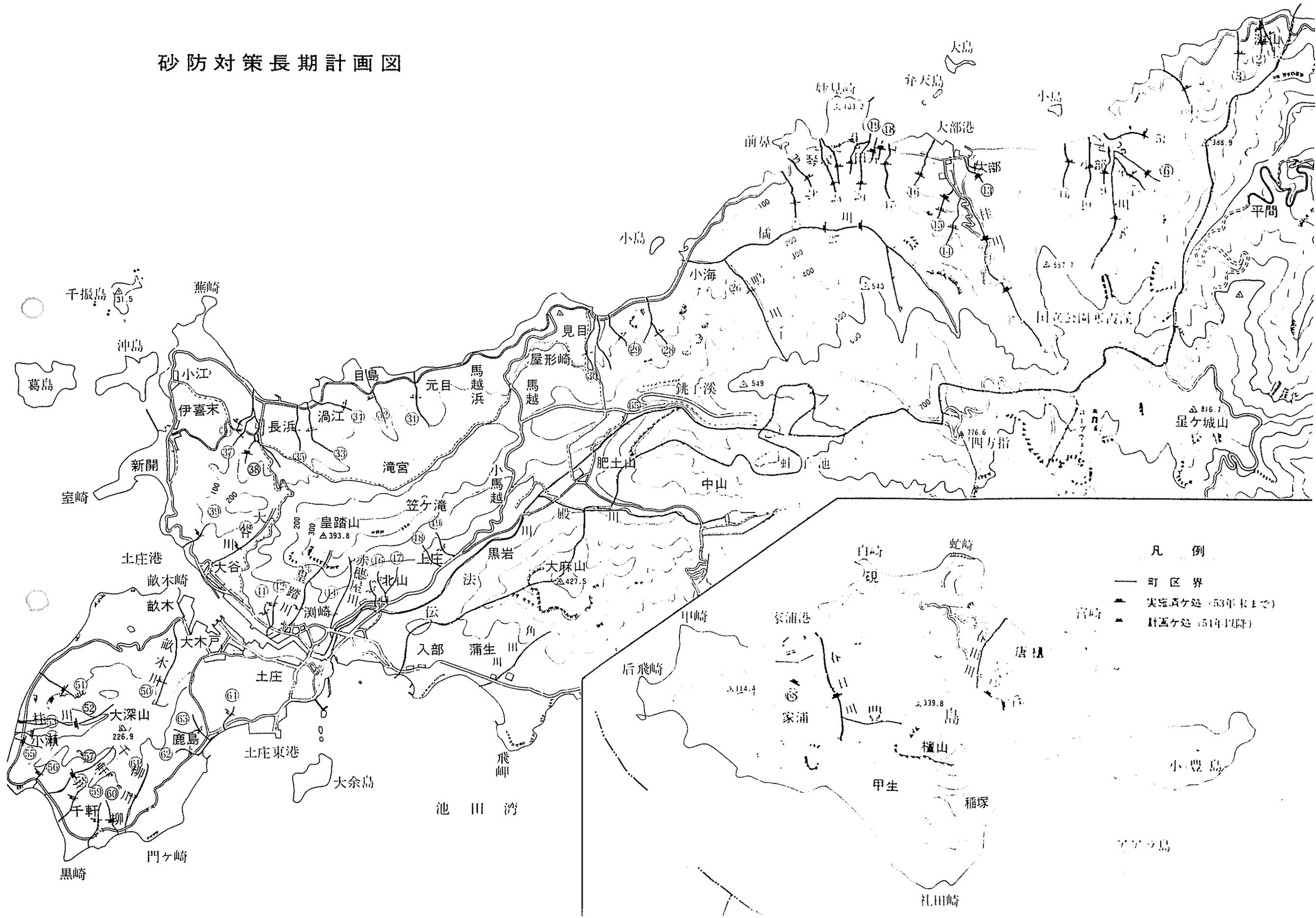
対象 番号	河川名			地形							地質		土壌 の 種類	植生 状況	過去の土 石流発生 の有無	保全対象区域の現況			危険度	避難箇所名	備考
	水系名	河川名	溪流川	流域面積 (km <sup>2</sup> )	流路延長 (m)	最高標高 流域内 (m)	最低標高 流域内 (m)	平均勾配 流域	河道堆積 物の多寡	溪流の 平形 形状	岩石の 種類	その他の 特徴				人家の戸数 (戸)	公共的建 物の種類 と数	公共施 設の種類 と数			
488	浜畑川	浜畑川	浜畑川	0.3	1,050	360	0	1/3 a	a	a	a	-	砂質土	良	無	15	-	道路 200	A	琴塚公会堂	
489	女風呂川	女風呂川	女風呂川	0.31	600	250	50	1/3 a	a	a	a	-	玉石交 り土	"	"	7	-	道路 650	A	北浦公民館 小海公会堂	
490	黒谷川	黒谷川	黒谷川	0.12	300	130	30	1/3 a	a	a	a	-	砂質土	"	"	2	-	道路 200	A	琴塚公会堂	
491	琴の上川	琴の上川	琴の上川	0.18	300	180	20	1/2 a	a	a	a	-	"	"	"	5	-	道路 420	A	"	
492	浜脇川	浜脇川	浜脇川	0.3	1,100	354	0	1/3 a	b	a	b	-	玉石交 り土	"	"	15	-	道路 200	A	北浦保育所 北浦小学校 北浦幼稚園	
493	江ノ上川	江ノ上川	江ノ上川	0.4	1,200	357	5	1/3 a	b	b	b	-	"	"	"	20	学校 1	道路 200	C	"	
494	柿谷川	柿谷川	柿谷川	0.1	1,000	143	0	1/4 a	b	a	b	-	粘性土	"	"	5	-	道路 200	B	"	
495	湊川	湊川	湊川	0.8	1,550	293	0	1/5 a	a	a	a	-	"	"	有	10	-	道路 200	A	馬越浜公民館 馬越岡公民館	
496	元目川	元目川	元目川	0.6	1,480	303	0	1/3 a	a	a	a	-	砂質土	"	"	5	-	道路 200	A	馬越浜公民館	
497	高浜川	高浜川	高浜川	0.3	900	278	15	1/4 a	b	a	a	-	"	"	無	30	公民館 1 学校 1	道路 300	A	長浜公会堂	
498	村打川	村打川	村打川	0.25	150	80	50	1/3 a	b	a	a	-	"	"	有	46	公民館 1 学校 1	港 1 道 1,800	A	小江公会堂 四海公民館	
499	高浜川	西条川	西条川	0.25	400	140	50	1/4 a	b	b	a	-	"	"	"	50	公民館 1	港 1 道 570	B	長浜公会堂	
500	"	東条川	東条川	0.25	500	130	40	1/6 a	b	b	a	-	"	"	"	37	公民館 1	港 1 道 2,300	B	"	
501	大谷川	大谷川	大谷川	1.3	1,300	394	10	1/3 a	b	a	a	-	"	"	無	15	公民館 1	道 500	A	大谷部落公民館	
502	"	赤羽根川	赤羽根川	0.54	500	150	50	1/5 a	b	a	a	-	"	"	有	34	公民館 1 学校 1	港 1 道 1,600	A	"	

対象 番号	河 川 名			地 形							地 質		土 壤 の 種 類	植 生 状 況	過 去 の 土 石 流 発 生 の 有 無	保 全 対 象 区 域 の 現 況			危 険 度	避 難 箇 所 名	備 考		
	水系名	河川名	溪流名	流域面積 (km <sup>2</sup> )	流路延長 (m)	最高標高 流域内 (m)	最低標高 流域内 (m)	平均勾配 流 域	河道堆積 物の多寡	溪流の 平 面 状 形 状	岩石の 種 類	その他の 特 徴				人家の戸数 (戸)	公共的建 物の種類 と 数	公共施 設の種類 と数					
503	皇踏川	西岡川	西岡川	0.1	610	160	4	1/4 a	a	a	a	-	砂質土	良	無	10	-	道路 300	A	中洲 洲崎 洲崎 洲崎	尖崎 小学 幼稚園 書 館	館 校 園 民 館	
504	"	大開川	大開川	0.1	700	275	10	1/4 a	a	a	a	-	玉石交 り 土	"	"	50	-	道路 600	A	"			
505	皇踏川	皇踏川	皇踏川	0.42	400	250	50	1/2 a	b	b	a	-	"	"	有	123	公民館 1	港 1 道 2,000	B	"			
506	与九郎谷川	与九郎谷川	与九郎谷川	0.12	300	160	50	1/2 a	b	b	a	-	砂質土	"	"	23	公民館 1	港 1 道 1,800	B	土庄 中 学 校			
507	一の谷川	一の谷川	一の谷川	0.3	950	300	2	1/3 a	a	a	a	-	玉石交 り 土	"	無	10	-	道路 100	A	上 庄 公 民 館			
508	山田川	山田川	山田川	0.1	400	140	2	1/3 a	a	a	a	-	"	"	"	8	-	道路 100	A	"			
509	大木戸川	大木戸川	大木戸川	0.2	480	156	8	1/3 a	a	a	a	-	"	"	"	50	公民館 1	道路 600	A	大 木 戸 公 民 館			
510	腰掛川	腰掛川	腰掛川	0.2	520	500	5	1/4 a	a	a	a	-	砂質土	"	"	30	-	道路 500	A	大 木 戸 公 民 館			
511	小 瀬 桂 川	小 瀬 桂 川	小 瀬 桂 川	0.6	1,620	227	0	1/7 a	b	a	a	-	"	"	"	25	公民館 1	道路 600	A	小 瀬 公 民 館			
512	戸形川	戸形川	戸形川	0.1	350	115	0	1/3 a	b	a	a	-	"	"	"	10	学 校 1	道路 400	A	"			
513	千軒川	千軒川	千軒川	0.1	630	111	2	1/6 a	b	a	a	-	"	"	"	20	-	道路 200	B	千 軒 公 民 館			
514	千軒東川	千軒東川	千軒東川	0.1	420	111	2	1/4 a	b	a	a	-	"	"	"	7	-	道路 200	A	"			
515	菖蒲川	菖蒲川	菖蒲川	0.1	200	55	2	1/4 a	a	a	a	-	"	"	有	20	-	道路 200	A	"			
516	柳 川	柳 川	柳 川	0.3	880	143	5	1/6 a	a	a	a	-	"	"	"	20	-	道路 400	A	柳 公 民 館			
517	柳東川	柳東川	柳東川	0.3	650	176	10	1/4 a	a	a	a	-	"	"	無	15	公民館 1	道路 400	A	"			

対象 番号	河川名			地形							地質		土壌 の 種類	植生 状 況	過去の土 石流発生 の有無	保全対象区域の現況			危険度	避難箇所名	備 考
	水系名	河川名	溪流名	流域面積 (km <sup>2</sup> )	流路延長 (m)	最高標高 流域内 (m)	最低標高 流域内 (m)	平均勾配 流域	河道堆積 物の多寡	岩石の 種類	溪流の 平 面 状 態	その他の 特 徴				人家の戸数 (戸)	公共的建 物の種類 と 数	公共施 設の種類 と 数			
518	番川原川	宮西川	宮西川	0.1	480	145	3	1/3 a	b	a	a	-	砂質土	良	無	15	旅 館 1	道路 400	A	鹿島公民館	
519	鹿島大川	鹿島大川	鹿島大川	0.1	700	182	0	1/4 a	b	a	a	-	"	"	"	15	公民館 1	道路 400	A	"	
520	沼ノ内川	沼ノ内川	沼ノ内川	0.1	720	182	0	1/4 a	b	a	a	-	"	"	"	20	-	道路 400	A	"	
521	小豊島川	小豊島川	小豊島川	0.2	500	133	0	1/4 a	a	a	a	-	"	"	"	5	公民館 1	-	A		
522	春田川	春田川	春田川	0.1	480	112	0	1/4 a	a	a	a	-	"	"	"	10	-	道路 200	A	唐櫃派公民館 唐櫃保育所	
523	硯川	硯川	硯川	0.5	1,550	300	0	1/5 a	a	a	b	-	"	"	"	25	-	道路 400	A	硯青年クラブ	
524	春日川	春日川	堀切川	0.4	1,200	340	0	1/4 a	a	a	b	-	"	"	"	25	-	道路 400	A	豊島中学校 豊島中学校体育館 豊島小学校 豊島小学校体育館 豊島幼稚園	
525	"	"	今宮川	0.9	1,280	340	10	1/4 a	a	a	b	-	"	"	"	15	-	道路 400	A		
526	寺上川	寺上川	寺上川	0.9	1,600	340	10	1/5 a	a	a	a	-	"	"	"	15	-	道路 300	A		
527	神豊川	神豊川	神豊川	0.2	900	206	10	1/5 a	a	a	a	-	"	"	"	20	-	道路 300	A		
528	山溝川	山溝川	山溝川	0.2	620	152	5	1/4 a	a	a	a	-	"	"	"	20	公民館 1	道路 600	A		
529	甲生川	甲生川	高石川	0.1	710	320	5	1/2 a	b	a	a	-	"	"	"	10	-	道路 100	A	豊島小学校甲生 分校(元)	
530	"	"	甲生川	1.0	1,480	338	5	1/5 a	b	a	a	-	"	"	"	20	-	道路 300	A	"	

合 計 58ヶ所

# 砂防対策長期計画図





## (2) 治山対策

### (基本的な考え方)

小豆島の地形、地質等の自然科学的な条件及び災害の原因については前述のとおり、島という特殊な立地条件から各集落は古くから小さな水系の開口部に発達し、農耕、果樹園芸等も、この集落附近に集中されておるため、一旦水害となると住民全体が被害者となるもので、他に移住する余地もないことから、治山事業のもつ保全的な意義は誠に大である。

また、これらの各水系が短小で、かつ、急勾配であることは、土石流の到達も早く、直撃を受ける悪条件にあることも、この地域のもつ特異性である。水系の開口部は一般に狭められているものが多いが、既に両側に家屋が建ち並び、水路の拡張、改良工事も意のままにならない地区が多いため、昭和51年9月台風災害以来、緊急治山、激特治山を積極的に実施してきたが、引続き今後も上流部分（山地）で極力土石の移動を抑止するよりほかないよう判断されるので集落保全総合治山事業を第1義的に考え、長期的に次のように計画した。

#### (1) 集落保全総合治山事業

各水系に下流集落戸数50戸以上の密集した集落を対象に下表全体計画のとおり21ブロックの地域に別けて計画した。なお、建設省関係の砂防ダム建設計画地域は除外した。

#### (2) 復旧、予防治山事業

上記事業に該当しない水系で、現在、山腹、溪流の荒廃した地域は復旧治山事業、現在は余り荒廃していないが将来災害の発生の危険度が高い地域は予防治山事業を下表全体計画書のとおり併せて、278ヶ処計画した。

#### (3) 重要水源山地治山事業

昭和53年春よりの異状濁水の貴重な経験を生かし、今後の水源開発の一環として、橘川（小海）伝法川上流地域を水源涵養林に指定し、水源涵養ダムの建設を下表全体計画書のとおり26ヶ処計画した。

### (計画区域の設定)

治山対策計画区域を次のとおり設定した。（計画図参照）

- ① 伝法川地域（大鐸、湊崎）
- ② 西部 "（四海、北浦一部）
- ③ 北部 "（北浦一部、大部）
- ④ 土庄 "（旧土庄）
- ⑤ 豊島 "（旧豊島）

### (治山対策全体計画書)

別表のとおり

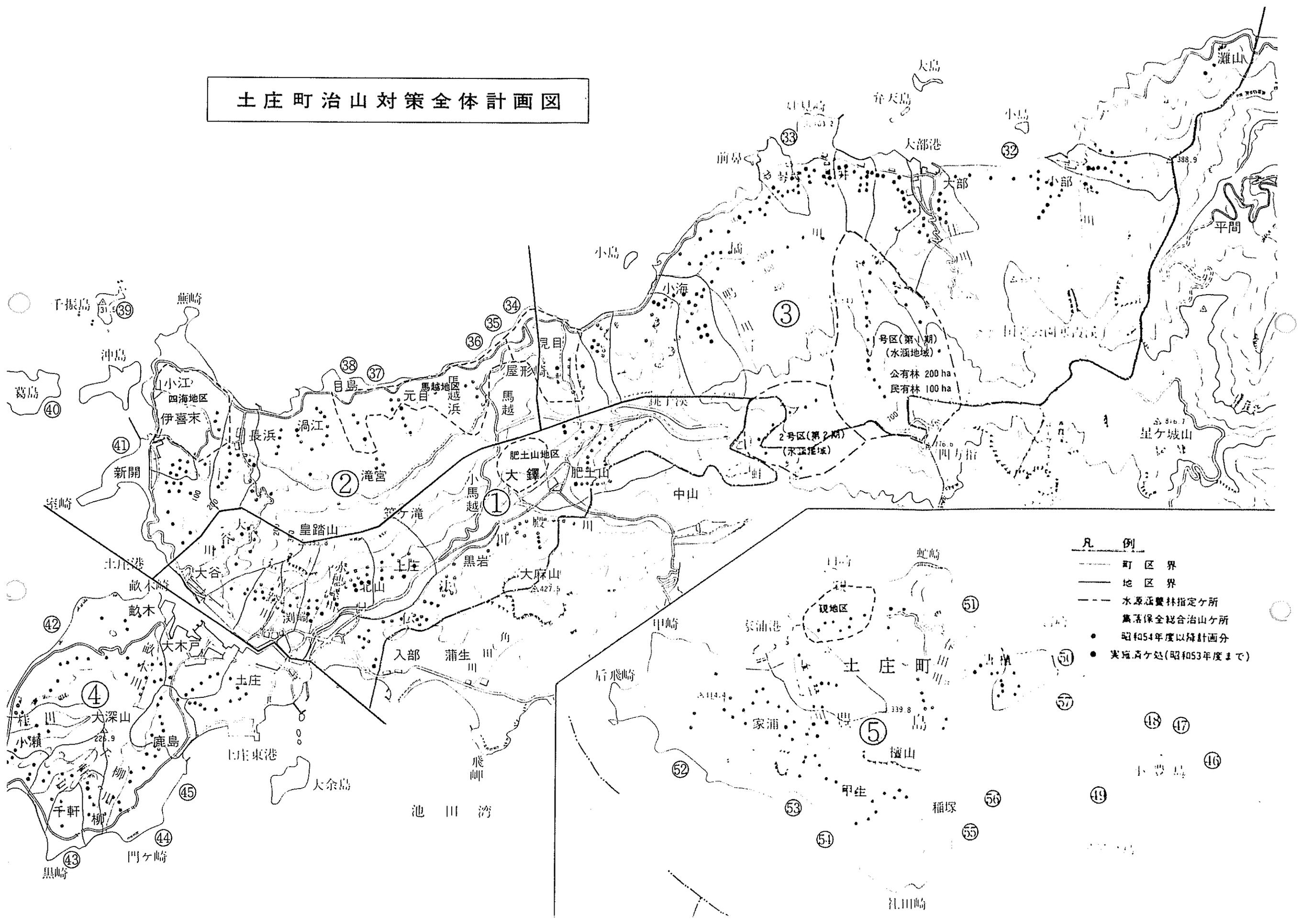
以上、計画の実施にあたっては、事業主体が香川県営であるため事業予算枠の制限はあるが、国及び県に対し積極的に事業実施を働きかける。

## (別表) 治山対策全体計画書 (長期計画)

S 54.2作成 (単位:千円)

種 別	ブ ロ ッ ク 別	谷 止 工		土 留 工		水 路 工		山 腹 工		計
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	
集 落 保 全 総 合 治 山	伝法川 ① 6ヶ処	53 <sup>ヶ処</sup>	795,000 <sup>千円</sup>	530 <sup>m</sup>	18,550 <sup>千円</sup>	3,110 <sup>m</sup>	77,750 <sup>千円</sup>	33.5 <sup>ha</sup>	100,000 <sup>千円</sup>	991,800
	西 部 ② 2ヶ処	18	270,000	180	6,300	800	20,000	6.0	18,000	314,300
	北 部 ③ 6ヶ処	42	630,000	420	14,700	1,300	32,500	18.5	55,500	732,700
	土 庄 ④ 5ヶ処	35	575,000	350	12,250	2,020	50,500	16.0	48,000	635,750
	豊 島 ⑤ 2ヶ処	15	225,000	150	5,250	800	20,000	7.0	21,000	271,250
	小 計 (21ヶ処)	163	2,445,000	1,630	57,050	8,030	200,750	81.0	243,000	2,945,800
一 般 復 旧 ・ 予 防 治 山	伝 法 川 ①	57	855,000	570	19,950	1,000	25,000	—	—	899,950
	西 部 ②	51	765,000	510	17,850	200	5,000	—	—	787,850
	北 部 ③	64	960,000	640	22,400	500	12,000	—	—	994,900
	土 庄 ④	53	795,000	530	18,550	400	10,000	—	—	823,550
	豊 島 ⑤	53	795,000	530	18,550	500	12,500	—	—	826,050
	小 計	278	4,170,000	2,780	97,300	2,200	65,000	—	—	4,332,300
重 要 水 源 山 地 治 山	1 号 区	18	270,000	180	6,300	—	—	—	—	276,300
	2 号 区	8	120,000	80	2,800	—	—	—	—	122,800
	小 計	26	390,000	260	9,100	—	—	—	—	399,100
その他		150,000		6,550		14,250		17,000	52,800	
合 計		467	7,020,000	4,670	170,000		280,000		260,000	7,730,000

# 土庄町治山対策全体計画図



- 凡例**
- 町区界
  - 地区界
  - - - 水源涵養林指定ヶ所
  - 集落保全総合治山ヶ所
  - 昭和54年度以降計画分
  - 実施済ヶ所(昭和53年度まで)

号区(第1期)  
(水源地域)  
公有林 200 ha  
民有林 100 ha

2号区(第2期)  
(水源地域)

現地区

干振島 31.9 (39)  
葛島 (40)  
沖島 (41)  
室崎 (42)  
黒崎 (43)  
門ヶ崎 (44)  
鹿島 (45)

熊崎  
小江 四海地区  
伊喜末  
新開  
土庄港  
大谷  
大深山 226.9  
大余島

滝宮 (2)  
皇踏山  
土庄  
土庄東港  
池田湾

馬越地区  
馬越  
肥土山地区  
大鐸  
肥土山  
黒岩  
蒲生川  
飛岬

小島  
小海  
見目  
屋形崎  
馬越  
中山  
甲崎  
后飛崎

3  
1  
4  
5  
家浦  
甲生  
稲塚  
乳田崎

大部港  
大部  
小部  
平間  
星ヶ城山  
土庄町  
檀山  
小豊島

大島  
弃天島  
小島 (32)  
前鼻  
井  
多野崎  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43  
44  
45  
46  
47  
48  
49  
50  
51  
52  
53  
54  
55  
56  
57

388.9  
310.7  
339.8



### (3) 河川対策

河川による洪水災害は、異常降雨と河川断面の狭少、堤防護岸の軟弱、崩壊又土石の流入、流木等が考えられるが今回の見直し調査の一環として町管理79河川について、実地踏査を行い、調査を行った結果、全延長33,389Mその内約3.4/1の9,765Mに断面不足、護岸軟弱又は老朽化が見られ、場所によっては河口ほど断面が小さくなっているところが見られ、その改良整備が望ましいが、河川防災の基本は河道の整備改良は勿論であるが、溪流砂防、治山、山腹の水源涵養及び多目的ダムによる洪水調節等「水系一貫」とした整備が必要であり、その理念に立ち緊急性、経済性を考慮し前段の目標に向かって整備推進致したい。

#### 二級河川調書

番号	水系名	河川名	延長	河川断面			要改良延長	災害復旧改良 (昭和51年度~53年度) 事業費	備考
				天巾	底巾	高			
1	伝法川	伝法川	8,350 <sup>m</sup>	28.0	25.0	4.0	3,350 <sup>m</sup>	335,034 <sup>千円</sup>	
2	"	殿川	4,210	25.0	23.0	4.0	1,020	33,112	
3	東川	東川	800	11.8	10.0	3.0	—	17,727	
4	"	澄谷川	340	4.2	3.0	2.2	—	26,527	
5	桂川	桂川	1,150	20.0	18.0	2.3	—	36,774	
6	橋川	橋川	2,640	21.0	19.0	3.0	—	20,686	
7	"	鳴滝川	120	9.8	7.5	2.6	—	6,866	
8	皇踏川	皇踏川	750	2.3	1.6	1.5	750	12,570	
9	小瀬桂川	小瀬桂川	640	3.5	2.9	1.6	640	8,226	
計			19,000				5,760	497,522	

# 普通河川調書

番号	水系名	河川名	延長	河川断面			要改良延長	災害復旧改良 (昭和51年~53年度) 事業費	備考
				天巾	底巾	高			
	灘山東川	灘山東川	187 <sup>m</sup>	2.8	1.8	1.6	— <sup>m</sup>	2,400 <sup>千円</sup>	
	灘山川	灘山川	221	4.6	3.5	1.9	60	400	
	豆坂川	豆坂川	350	4.8	4.0	1.6	—	—	
	脇窪川	脇窪川	290	3.0	2.2	1.3	—	720	
2	東川	寺川	266	5.0	3.0	2.0	122	2,539	
2	"	森庄川	300	1.5	1.0	1.1	140	1,817	
	千恵川	千恵川	470	2.5	2.0	1.4	165	5,803	
	恵門川	恵門川	175	2.5	2.2	1.6	75	750	
	金石川	金石川	152	3.4	2.5	1.6	—	13,439	
2	桂川	ナガサレ山川	725	1.2	1.0	1.0	320	19,280	
2	"	観音川	410	3.0	2.0	1.6	160	940	
2	"	荒神川	263	2.0	1.5	1.3	45	39,900	
	野間川	野間川	435	1.4	1.0	1.0	73	24,100	
	梅ヶ谷川	梅ヶ谷川	245	3.2	2.5	1.5	30	—	
	田井東川	田井東川	204	2.2	1.5	1.0	—	38,850	
	西野川	西野川	339	1.8	1.2	1.3	95	11,000	
	"	田井川	462	1.4	1.0	1.1	70	—	
	琴塚川	琴塚川	421	1.4	1.0	1.2	—	25,611	
	琴ノ上川	琴ノ上川	270	1.9	1.1	1.4	94	5,553	
準用	前川	前川	500	6.0	5.0	1.8	170	13,530	準用河川

番号	水系名	河川名	延長	河川断面			要改良延長	災害復旧改良 (昭和51年度~53年度) 事業費	備考
				天巾	底巾	高			
	女風呂川	女風呂川	305 <sup>m</sup>	3.5	2.6	1.6	— <sup>m</sup>	40,498 <sup>円</sup>	
	"	こうもり川	685	3.4	2.5	1.5	—	72,774	
	浜脇川	浜脇川	434	2.5	1.7	2.0	100	730	
	江ノ上川	江ノ上川	945	4.5	3.2	2.0	375	5,541	
	湊川	湊川	368	3.6	2.5	1.5	120	923	
	元目川	元目川	324	3.3	2.5	2.2	110	578	
	薬香川	薬香川	415	4.5	3.5	2.5	60	16,639	
	渦江川	渦江川	255	1.4	1.2	1.0	120	—	
	松香川	松香川	400	2.8	2.2	1.7	180	3,440	
	手石川	手石川	270	2.7	2.0	1.5	170	3,250	
	高浜川	高浜川	1,240	6.5	5.5	2.2	435	13,636	
	"	東条川	450	2.0	1.6	1.1	146	—	
	"	西条川	276	1.5	1.0	1.0	135	669	
	村内川	村内川	131	1.4	1.0	1.0	30	—	
	浜寺川	浜寺川	590	4.0	3.6	1.2	151	493	
	赤羽根川	赤羽根川	425	2.6	1.8	1.3	60	7,663	
	大谷川	大谷川	1,125	4.5	3.2	2.0	340	5,531	
2	皇踏川	大開川	645	1.8	1.4	1.0	260	4,119	
2	伝法川	赤穂屋川	394	1.6	1.3	1.5	65	200	
2	"	平木川	170	1.7	1.0	1.4	20	—	

番号	水系名	河川名	延長	河川断面			要改良延長	災害復旧改良 事業費 (昭和51年度~53年度)	備考
				天巾	底巾	高			
2	伝法川	北山川	165 <sup>m</sup> ✓	1.6	1.2	1.4	50 <sup>m</sup>	—	
2	"	中条川	410 ✓	2.6	2.2	1.3	230	4,559	
2	"	東条川	326 ✓	1.5	1.0	1.3	175	1,753	
2	"	住床川	320 ✓	2.0	1.4	1.3	160	950	
2	"	森田川	350 ✓	4.0	3.5	1.5	25	—	
2	"	キツネ川	300 ✓	3.0	2.0	2.0	26	—	
2	"	妙見川	463 ✓	1.3	1.2	1.1	140	9,482	
2	"	妹石川	250 ✓	1.7	1.3	1.1	170	650	
2	"	黒岩川	105 ✓	1.5	1.0	1.2	70	—	
2	"	大門川	400 ✓	1.6	1.3	1.2	190	—	
2	"	石原川	450 ✓	1.6	2.2	1.5	95	—	
2	"	大谷川	800 ✓	3.5	3.1	1.7	115	—	
2	"	芝空川	465 ✓	1.7	1.2	1.0	60	—	
2	"	カラベ川	376 ✓	3.0	2.0	1.4	125	8,431	
	小入部川	小入部川	240 ✓	1.9	1.6	1.1	—	—	
	大木戸川	大木戸川	300 ✓	1.6	1.2	1.1	108	1,100	
	腰掛川	腰掛川	1,027 ✓	2.3	1.7	1.2	215	—	
	畝木川	畝木川	1,000 ✓	4.0	3.0	1.7	150	31,996	
	畝木川	梶木川	324 ✓	1.9	1.3	1.5	31	21,500	
	畝木東川	畝木東川	762 ✓	1.4	1.1	1.1	170	14,950	

番号	水系名	河川名	延長	河川断面			要改良延長	災害復旧改良 (昭和51年度~53年度) 事業費	備考
				天巾	底巾	高			
	千軒川	千軒川	328 <sup>m</sup>	2.9	2.0	1.5	145 <sup>m</sup>	6,192 <sup>千円</sup>	
	昌蒲川	昌蒲川	240	1.2	1.0	1.1	150	1,000	
	水蒲川	水蒲川	320	2.2	1.7	1.2	84	1,462	
	柳川	柳川	315	2.8	2.0	1.7	70	1,666	
	柳東川	柳東川	370	1.8	1.4	1.2	60	6,830	
	番川原川	番川原川	375	1.9	1.3	1.1	150	1,962	
	"	宮西川	182	1.8	1.3	1.2	110	7,081	
	鹿島大川	鹿島大川	390	2.1	1.7	1.2	150	4,331	
	沼内川	沼内川	325	2.4	2.0	1.1	120	2,000	
	半ノ池川	半ノ池川	520	3.5	2.0	2.2	70	4,238	
	春田川	春田川	350	2.4	1.8	1.3	150	1,000	
	硯川	硯川	424	2.4	1.4	1.5	180	4,516	
準用	春日川	春日川	1,320	2.9	2.4	1.4	465	4,221	準用河川
	"	山溝川	870	1.9	1.6	1.2	390	1,274	
	"	今宮川	250	1.8	1.3	1.3	130	2,778	
	"	神豊川	275	1.5	1.0	1.3	150	4,583	
	宮前川	宮前川	195	4.0	3.0	1.5	30	1,624	
	甲生川	甲生川	975	2.8	1.7	2.2	360	5,814	
計			33,389				9,765	541,259	

#### (4) 地すべり対策

土庄町内で発生している地すべりは前述のとおり第3紀層地すべりで肥土山地区、馬越地区（見目・屋形崎・馬越・滝宮）四海地区（伊喜末・小江・長浜）豊島硯地区と広範囲で発生している。

これ等の地域はいつでも山麓を階段状の農地として利用し、山すそに住宅が密集しているため一旦地すべりが起れば大惨事となる恐れがあり、地すべり被害の除去又は軽減と民生安定をはかるため、昭和36年度より肥土山地区53ヘクタールを地すべり防止区域の指定を受け、馬越地区167ヘクタール、四海地区105ヘクタール、硯地区31ヘクタールは昭和41年に指定認可され、地すべり防止対策事業を昭和36年度より、肥土山地区で実施中であつたが、昭和40年9月災害で指定地域の大半が崩壊し災害復旧事業と併行して実施した。四海地区は昭和42年度より着工し、昭和49年度で完了したが51災で住宅地真上まで土石流が流失し、大惨事には至らなかったがいつ崩壊が起るかかわからない状況から崩壊危険ヶ所を取除く切取工事を災害復旧事業で実施した。馬越第1地区は昭和43年度より6ヶ年継続で実施完了し、馬越第2地区を昭和49年度より着工し、昭和56年を完了目標に継続実施中である。

##### ○地すべり防止対策事業

地区名	施工場所	昭和49年度より昭和53年度まで		昭和54年度以降		摘 要
		事業量	事業費	事業量	事業費	
馬越 第2地区	馬越	排承水路工 1,165 m	千円 64,500	排承水路 800m 集水井戸 5ヶ所 横孔 ボーリング 86 孔 抗 打 工 40 本	千円 186,700	なお、54年度に見直し調査を行い事業ヶ所の追加を計画する。

##### ○農地侵蝕防止対策

昭和28年度より大鐸地区全域を対象として農地侵蝕を防止するため階段畑の最上部に等高線状の承水路と縦放水路を県営農地保全事業として実施した。爾來農地保全としての機能を果してきたが51年17号台風による異状降雨で縦放水路の不足及び流末処理が不完全なため農地、農業用施設、住宅等に多大の被害を及ぼした。この貴重なる経験をふまえ、想定雨量の見直しを行い、承水路及び縦放水路の新設改修を計り、農道を整備して農地侵蝕を防止し耕地を恒久的に保全するため、昭和54年度に見直し調査を行い、昭和55年度より県営農地侵蝕防止事業として実施すべく促進致したい。

## (5) 急傾斜地域対策

地形、地質の項で述べられているように本町の周辺集落は特に平地部が少く急傾斜の斜面又は山際まで宅地等に利用されている処が多く、自然がけ、人工がけの危険箇所が特に多く、土質と雨量条件により大小の被害が続発している現状で51年災害では大部、小海、見目、瀧崎等に大規模な土砂崩壊が起り、人家等に甚大な被害があり、これが対策工事の施工がなされ、又施工中であるが、なお数多くの危険箇所があり、その再調査、再点検を行い、防災措置、崩壊防止工事の実施、又危険住宅の安全な場所への移転の推奨、資金助成等であるが、その殆んどが民有地であるため、一部の制約もあり、困難な問題も多く、緊急避難体制の確立等とも併せて、住民共々にこれを克服し、鋭意推進致したい。

### 急傾斜地崩壊防止対策事業計画

(町管内54年以降)

番号	事業名	区域名	所在地		工種	事業費 (千円)	実施年度	摘要
			町名	地区				
1	急傾斜地	落神・桜ヶ尾	土庄	瀧崎	擁壁工 法面工	100,000	54~55	
2	〃	吉ヶ浦	〃	吉ヶ浦	〃	30,000	54	
	合計	2ヶ所				130,000		

急傾斜地帯概況

番号	地帯名	位置		人家戸数 公共的 建物	高さ			地質	雨量					摘要
		地域	字		10m未満	10m以上 30m未満	30m以上		連続 mm	1日 mm	1時間 mm	観測時間 年	観測所名	
470	水木谷	灘山	水木谷	20	0			花崗岩	7,490	299.5	90	14	土庄土木 事務所	S 51.9.8~51.9.13 台風17号(連続1日)
471	大佐	"	大佐	5	0			"	"	"	"	"	"	"
472	東坪	小部	東坪	20	0			"	"	"	"	"	"	"
473	西の坪	"	西の坪	10	0			"	"	"	"	"	"	"
474	中の口~小浜	大部	中の口小浜	(2) 150	0			"	"	"	"	"	"	"
475	梅ヶ谷	田井	梅ヶ谷	15	0			"	"	"	"	"	"	"
476	琴塚	琴塚	琴塚	10	0			"	"	"	"	"	"	"
477	オソコベ	小海	オソコベ	15	0			"	"	"	"	"	"	"
478	宮の西	"	宮の西	11		0		"	"	"	"	"	"	"
479	浜脇	見目	浜脇	(3) 15	0			"	"	"	"	"	"	"
480	浜の上	"	浜の上	20	0			"	"	"	"	"	"	"
481	元目	元目	元目	10	0			"	"	"	"	"	"	"
482	目島	目島	目島	5	0			"	"	"	"	"	"	"
483	江の上	渦江	江の上	5	0			"	"	"	"	"	"	"
484	才の尾	長浜	才の尾	7		0		"	"	"	"	"	"	"

番 号	地 帯 名	位 置		人家戸数 公 共 的 建 物	高 さ			地 質	雨 量					摘 要
		地 域	字		10m未満	10m以上 30m未満	30m以上		連 続	1 日	1 時間	観測時間	観測所名	
485	大 久 保	長 浜	大 久 保	15	0			花 崗 岩	7,490 <sup>mm</sup>	299.5 <sup>mm</sup>	90.0 <sup>mm</sup>	14 <sup>年</sup>	土庄土木 事 務 所	S 51.9.8~51.9.13 台風17号 (連続1日)
486	沖 の 島	小 江	沖 の 島	10	0			"	"	"	"	"	"	"
487	赤 崎 A	"	赤 崎	30		0		"	"	"	"	"	"	"
488	赤崎古瀬奈	"	古瀬奈	30	0			"	"	"	"	"	"	"
489	赤 崎 B	"	赤 崎	20	0			"	"	"	"	"	"	"
490	岡	伊 喜 末	岡	(1) 10	0			"	"	"	"	"	"	"
491	新 開	"	新 開	(1) 10	0			"	"	"	"	"	"	"
492	尼 谷	湊 崎	尼 谷	20	0			"	"	"	"	"	"	"
493	赤 石	"	赤 石	9	0			"	"	"	"	"	"	"
494	落神桜ヶ尾	"	落 神	(3) 70		0		"	"	"	"	"	"	"
495	住 床	"	住 床	(1) 30		0		"	"	"	"	"	"	"
496	東ヶ谷	上 庄	東ヶ谷	9		0		"	"	"	"	"	"	"
497	城	本 町	城	(2) 13		0		"	"	"	"	"	"	"
498	吉ヶ浦	"	吉ヶ浦	40	0			"	"	"	"	"	"	"
499	腰 掛	大 木 戸	腰 掛	8	0			"	"	"	"	"	"	"

番地	地帯名	位置		人家戸数の 公共建物	高さ			地質	雨量					摘要
		地域	字		10m未満	10m以上 30m未満	30m以上		連続	1日	1時間	観測時間	観測所名	
500	小 瀬	小 瀬	小 瀬	25	0			花崗岩	7,490 <sup>mm</sup>	299.5 <sup>mm</sup>	90.0 <sup>mm</sup>	14 <sup>年</sup>	土庄土木事務所	S51.9.8~51.9.13 台風17号(連続1日)
501	戸 形	"	戸 形	(1) 1		0		"	"	"	"	"	"	"
502	千 軒 東	千 軒	千 軒 東	15		0		"	"	"	"	"	"	"
503	沼 の 内	鹿 島	沼 の 内	(7) 5	0			"	"	"	"	"	"	"
504	廻 池	土 庄	廻 り 池	(1) 5		0		"	"	"	"	"	"	"
505	極 楽	"	極 楽	(6) 15	0			"	"	"	"	"	"	"
506	岡 谷	"	岡 谷	10	0			"	"	"	"	"	"	"
507	南 郷	"	南 郷	(4) 30		0		"	"	"	"	"	"	"
508	神 子 浜	豊 島	神 子 浜	6	0			"	"	"	"	"	"	"
509	宮 中	家 浦	宮 の 中	(1) 10	0			"	"	"	"	"	"	"
510	硯	豊 島	硯	20	0			"	"	"	"	"	"	"
511	尾 子 暮 石	"	暮 石	40		0		"	"	"	"	"	"	"
512	稲 塚	"	稲 塚	(1) 2	0			"	"	"	"	"	"	"
513	与 九 郎	湊 崎	与 九 郎	-		0		"	"	"	"	"	"	"

急傾斜地危険区域 (自然ガケ)

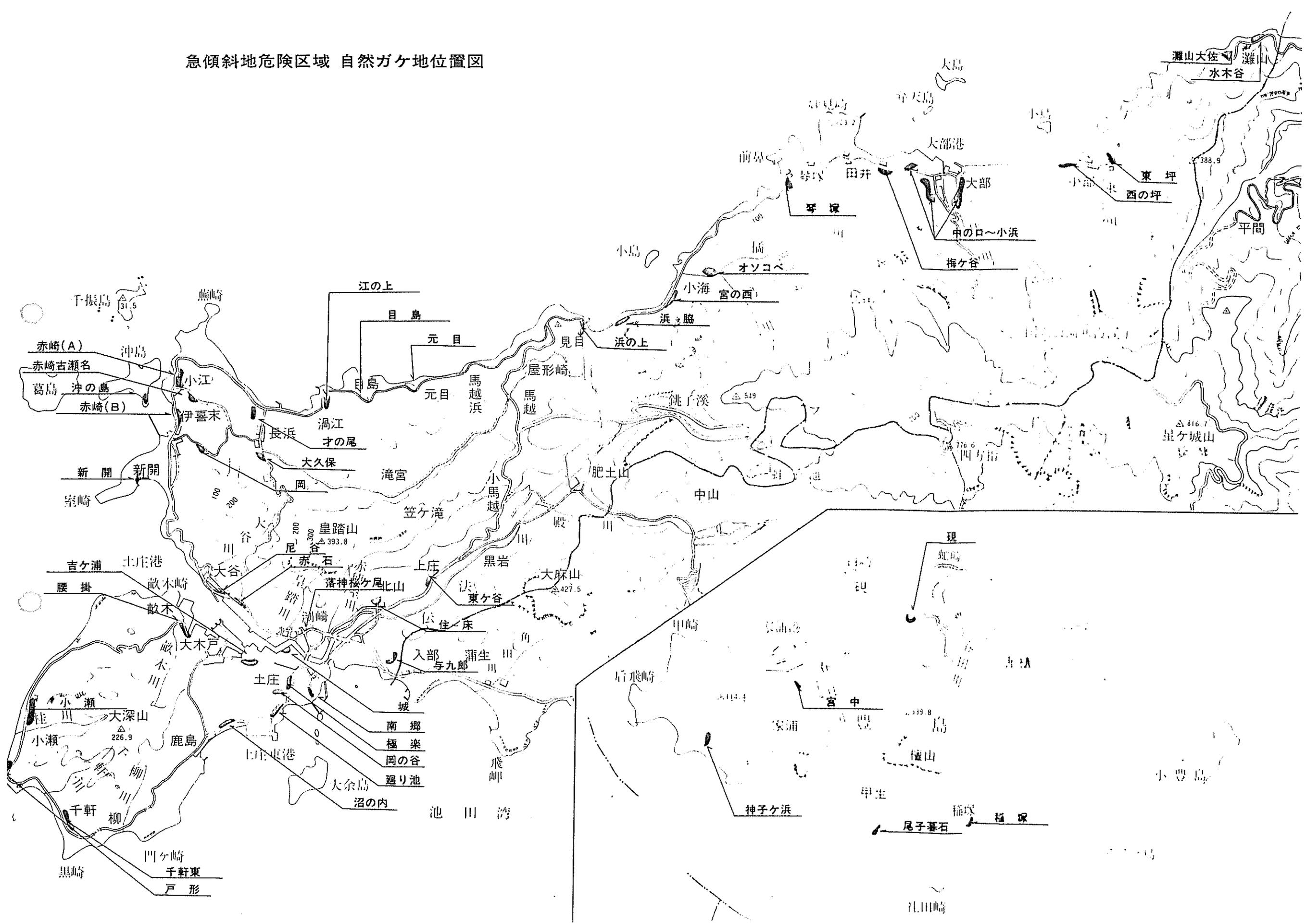
箇所 番号	箇所名	位置地					オーバー ハングの 有無	地質		湧水 等の 有無	崩壊 の有無	地被物 の状況	区域内 人家	公共的建物		公共施設		ガケ高 と同距離 のガケ下 戸数	危険度	急傾斜地 崩壊危険 区域の指 定	避難箇所名	備考
		地域	字	傾斜度	長さ	高さ		種類	表土の 厚さ					種類	数	種類	数					
313	大佐	灘山	大佐	60 <sup>度</sup>	100 <sup>m</sup>	23 <sup>m</sup>	無	安山岩	b	無	無	林地B-100	5			町道	100	4	B		灘山集会場	
314	中の口小浜	大部	中の口小浜	35	700	7	"	"	a	"	"	林地B-70 草地-30	150	郵便局 学校	1 1	"	300	55	C		大部公民館	
315	琴塚	琴塚	琴塚	40	100	7	"	"	a	"	"	林地B-100	10			"	100	3	C		琴塚公民館	
316	オソコベ	小海	オソコベ	35	120	7	"	花崗岩 一イ	a	"	"	"	15					12	C		小海公民館 北浦公民館	
317	元目	元目	元目	50	40	8	有	花崗岩 一ニ	a	"	"	"	10			県道	100	4	B		馬越浜公民館	
318	目島	目島	目島	45	150	10	無	"	a	"	"	"	5			"	150	4	A		長浜公会堂	
319	才の尾	長浜	才の尾	30	100	8	"	"	a	"	"	林地B-50 草地-50	7					2	C		長浜公会堂	
320	大久保	長浜	大久保	40	100	9	"	"	a	"	"	林地B-100	15					6	C		長浜公会堂	
321	沖の島	小江	沖の島	30	300	6	"	"	a	"	"	"	10					7	C		四海公民館	
322	赤崎	小江	赤崎	70	100	16	"	花崗岩 一イ	b	"	"	"	30			県道	100	12	B		四海公民館 小江公会堂	
323	岡	伊喜末	岡	50	150	95	"	" 一ニ	a	"	"	"	10	学校	1	寺院	1	9	A		四海小学校	
324	新開	伊喜末	新開	70	80	6	"	" 一イ	b	"	"	林地B-20 草地-80	10	"	1			5	C		四海公民館	
325	腰掛	大木戸	腰掛	40	200	6	"	" 一ニ	a	"	"	林地B-100	8			県道	200	8	C		大木戸公民館	
326	神子浜	豊島	神子浜	30	50	6	"	"	a	"	"	"	6					3	C		豊島小学校	
327	硯	豊島	硯	40	130	7	"	"	a	"	"	林地A-80 草地-20	20			県道	130	11	C		硯青年クラブ	
328	稲塚	唐櫃	稲塚	45	40	8	"	"	a	"	"	林地B-100	2	集会所	1			2	C		唐櫃保育所	
合計		16ヶ所																				

急傾斜地危険区域 (人工ガケ)

箇所番号	箇所名	位置			地形			オーバーハングの有無	地質		湧水等の有無	崩壊の有無	地被物の状況	区域内人家	公共的建物		公共施設		ケケ同内ケケ数 高内ケケ数 下のケケ数	危険度	急傾斜地 崩壊危険 区域の 指定	避難箇所名	備考
		地域	字	傾斜度	長さ	高さ	種類		表土の厚さ	種類					数	種類	数						
26	水木谷	灘山	水木谷	70°	100 <sup>m</sup>	15 <sup>m</sup>	無	花崗岩 一ハ	b	無	無	林地B-100	20			県道	100	8	B		灘山集会場		
27	東坪	小部	東坪	35	200	8	〃	〃 一ニ	a	〃	〃	〃	20			県道	100	12	B		小部公会堂		
28	西の坪	小部	西の坪	60	50	7	〃	〃 一口	a	〃	〃	〃	10			〃	50	4	B		小部公会堂		
29	梅ヶ谷	田井	梅ヶ谷	70	30	10	〃	〃	a	〃	〃	〃	15			〃	100	6	A		田井公会堂		
30	宮の西	小海	宮の西	80	150	10	有	〃 一ニ	a	〃	有	〃	11			〃	150	9	A		小海公民館 北浦公民館		
31	浜脇	見目	浜脇	70	300	10	無	〃	a	〃	無	〃	15	学 校 校 場 察	1 1 1	〃	300	11	A		北浦保育所 北浦小学校 北浦幼稚園		
32	浜ノ上	見目	浜ノ上	70	40	14	〃	〃 一ハ	a	〃	〃	〃	20	学 校	1	〃	50	6	A		〃		
33	江の上	渦江	江の上	80	100	8	〃	〃 一ニ	a	〃	〃	〃	5			〃	80	5	B		長浜公会堂		
34	古瀬奈	小江	古瀬奈	70	100	9	〃	〃	a	〃	〃	〃	30					20	B		小江公会堂 四海公民館		
35	赤崎	小江	赤崎	73	140	9	〃	〃	a	〃	〃	〃	20			県道	140	15	B		〃		
36	尼谷	湍崎	尼谷	60	120	7	有	〃 一ハ	a	〃	〃	〃	20			〃	120	15	B		大谷部落 公民館		
37	赤石	湍崎	赤石	60	150	8	無	〃 一ニ	a	〃	〃	〃	9			〃	150	8	B		〃		
38	落神	湍崎	落神	60	600	15	〃	〃	a	〃	〃	林地A-10 林地B-90	70	学 校 病 院	2 1	〃	600	50	A		湍崎小学校		
39	住床	湍崎	住床	60	150	12	〃	〃	a	〃	〃	〃	30	病 院	1	〃	150	10	A		北山公民館		
40	東ヶ谷	上庄	東ヶ谷	65	150	13	〃	〃	a	〃	〃	林地B-100	9			〃	150	6	A		上庄公民館		
41	城	土庄	城	50	400	13	〃	〃	a	〃	〃	林地B-50 草地-50	13	電 話 局 学 校	1 1			5	A		土庄町中央 公民館		
42	吉ヶ浦	〃	吉ヶ浦	68	150	9	〃	〃	a	〃	〃	林地B-100	40					25	B		〃		
43	小瀬	小瀬	小瀬	70	200	8	〃	〃	a	〃	〃	〃	25			県道	200	15	B		小瀬公民館		
44	戸形	〃	戸形	65	100	15	〃	〃	a	〃	〃	〃	1	学 校	1			1	A		〃		

箇所 番号	箇所名	位置地 形					オーバー ハングの 有無	地 質		湧水 等の 有無	崩壊 の有無	地 被 物 の 状 況	区域内 人 家	公共的建物		公 共 施 設		がけ高 と同内 の人数 が下り	危険度	急傾斜 区域 指定	地 域 の 定	避難箇所名	備考
		地 域	字	傾斜度	長 さ	高 さ		種 類	表土の 厚 さ					種 類	数	種 類	数						
45	千 軒 東	千 軒	千 軒 東	30	150	5	無	花崗岩 一 二	a	無	無	林地B-100	15					8	B		千軒公民館		
46	沼 の 内	鹿 島	沼 の 内	40	250	7	"	"	a	"	"	林地B-60 草地-40	5	旅 館	7	県 道	250	4	B		鹿島公民館		
47	廻 り 池	土 庄	廻 り 池	50	70	12	"	"	a	"	"	林地-50 草地-50	5	"	1	"	70	5	A		土庄高等学校 土庄小学校 土庄町立中央公民館		
48	極 楽	"	極 楽	70	100	9	"	"	a	"	"	林地A-100	15	旅 館 法務局	5 1	"	100	4	B		"		
49	岡 谷	"	岡 谷	60	150	8	"	"	a	"	"	"	10			"	150	7	B		"		
50	南 郷	"	南 郷	80	150	15	"	" 一 イ	a	"	"	林地B-100	30	旅 館	4	"	150	14	A		"		
51	宮 中	家 浦	宮 中	70	120	10	"	" 一 二	a	"	"	"	10	学 校	1			2	A		豊島中学校		
52	尾子暮石	甲 生	尾子暮石	50	300	12	"	"	a	"	"	"	40			県 道	300	26	A		視青年クラブ		
53	与 九 郎	淵 崎	与 九 郎	60	200	15	"	"	a	"	"	"	20	旅 館	15	"	200	16	A		淵崎小学校		
合 計		28 ケ 所																					

急傾斜地危険区域 自然ガケ地位置図





## (6) 老朽溜池対策

前述の災害の原因の中でも述べた如く、山麓の溜池と防災との関係についてはある時点までは砂防ダムの役割を果し防災効果の実をあげたのに、ある時点では決潰して河川と複合し加害者の役割を演じて下流側に一層大きな土砂災害をもたらしている事例も多い。その原因は溜池の堤体の老朽化、余水吐断面の不足等によるものが大半である。

現在、本町における溜池の総数は865基程度点在するが、その中で特に防災的役割を果す位置にある代表的な溜池は数多く蛙子池、見目奥谷池、家浦2号池等を筆頭に約27基にのぼるものである。

数多い溜池の中で特に堤体の老朽化したものや、余水吐の断面不足等、今後改修を要する溜池は約389基(45%)であり、これらに対する対策としては、国及び県における団体営老朽溜池、県単独老朽溜池、香川用水の恩恵を受けない地域の老朽溜池等改修事業予算の助成を受け、緊急の度合を勘案しながら受益者とよく協議の上、今後、積極的に対処したい。

## 災害記録の概要

西 暦	和 暦	記録の概要 (生駒藩)	西 暦	和 暦	記録の概要 (高松藩)
1592	文禄1	大 雨	1699	元禄12	かんばつ
1596	慶長1	大地震	1701	" 14	小豆島かんばつ
1612	" 17	強 震	1702	" 15	大風雨(稲害虫大発生五穀不熟)
1626	寛永3	大風雨 かんばつ (民多飢死)	1706	宝永3	大かんばつ
1626		記録の概要 (高松藩)	1707	" 4	大風雨(殺実らず飢饉) 大地震 小豆島かんばつ、大風洪水高潮 (池田村、草加部村被害)
1643	寛永20	かんばつ(飢死10分の1に及ぶ)	1709	" 6	小豆島大雨(草加部村被害)
1644	天保1	小豆島大洪水・洞崎村の被害が大	1710	" 7	かんばつ、大風洪水(殺実らず)
1645	" 2	大かんばつ(新池406を築く)	1711	政徳1	地 震
1651	慶安4	小豆島かんばつ(幕府より米1000石貸与)	1713	" 3	暴風(壁を倒し木を折る)
1654	承応3	大かんばつ(殺実らず飢人が多) 小豆島村々飢饉(草加部村幕 府より米50石を拝借)	1718	享保3	かんばつ 小豆島享保7年まで連続のかん ばつ)
1665	寛文5	小豆島かんばつ	1721	" 6	大風洪水(河・海堤防決壊、人溺 死す) 小豆島大洪水
1666	" 6	大 風 小豆島かんばつ(2年続きの かんばつで飢多く幕府上米拝 借)	1722	" 7	大風雨(堤防決壊し、田・野海の 如し、山崩れ又没す、溺死者多し)
1668	" 8	かんばつ	1724	" 9	大かんばつ・大洪水 小豆島大かんばつ(土庄村被害)
1673	延宝1	洪 水	1725	" 10	地震・大かんばつ霖雨(堤防岸波 激しく大に潰す)
1674	" 2	洪 水(大風雨) 小豆島被害大(草加部村ため 池決壊し被害大)	1727	享保12	地震大風(屋を破し木を折り船を 破壊)
1675	" 3	小豆島飢人多く幕府夫食米を 貸与	1728	" 13	大風洪水(海辺堤防潰す)
1679	" 8	洪 水・山 崩	1729	" 14	大風洪水(人家多く壊れる) かん ばつ 小豆島大風雨(草加部村・池田 村被害大)
1680	" 8	小豆島大洪水(池田村池決壊 被害)	1730	" 15	大雨洪水・かんばつ 小豆島大風雨洪水(草加部村・ 池田村被害)
1681	天和1	大風洪水(溺死者数百人)	1731	" 16	大 雨 小豆島洪水
1682	" 2	飢 饉	1732	" 17	小豆島大風波
1687	貞享4	大風洪水 東西堤防決壊 小豆島大雨(草加部村河川・ ため池破損)	1733	" 18	地 震 小豆島かんばつ(池田村被害)
1688	元禄1	小豆島大雨(草加部村被害)	1736	元文1	霖雨洪水
1689	" 2	小豆島大雨(草加部村被害)	1737	" 2	大雨洪水
1691	" 4	大 風 雨			
1695	" 8	大風洪水(殺物実らず)			
1696	" 9	大 風 雨			
1698	" 11	小豆島草加部村飢人多し			

西 曆	和 曆	記録の概要 (高松藩)	西 曆	和 曆	記録の概要 (高松藩)
1737	元文 2	小豆島大雨 (草加部村河川堤防決壊)	1768	明和 5	く壊る)
1738	" 3	大風洪水	1769	" 6	大風洪水
1739	" 4	大かんばつ・大風雨 (堤防決壊多し)	1770	" 7	大地震・大かんばつ (5万2千石稲枯死3万石半作)
		小豆島大雨 (草加部村川堤防塩田堤防破損)	1771	" 8	小豆島被害大 大かんばつ 小豆島被害大
1740	" 5	大風洪水 (稲・家屋を傷く)	1772	安永 1	大風洪水 (土民家崩壊者1万9千余戸、破船大小142隻、圧溺死者46人、牛馬74頭、年貢数万石減石、実に古来未曾有の季なり)
1741	寛保 1	大風雨 (民家2,000余を壊す) 小豆島大風波	1774	" 3	かんばつ
1742	" 2	大風洪水 小豆島大風雨 (苗羽村・塩田堤防決壊)	1776	" 5	大風洪水
1743	" 3	大風洪水	1777	" 6	地 震
1744	延享 1	大風洪水 (夜中海水溢れ城市に至る黍稼大いに傷く)	1781	天明 1	小豆島大雨 (蛙子池決壊)
1746	" 3	風雨洪水	1782	" 2	大地震・大風洪水 (苗に漂うこと数千町・民家崩壊流失233戸破船50隻)
1747	" 4	かんばつ・大風洪水	1785	" 5	かんばつ・大風洪水
1748	寛延 1	大風洪水	1786	" 6	大風洪水
1749	" 2	風雨洪水	1788	" 8	大かんばつ
1751	宝暦 1	大風洪水	1790	寛政 2	大かんばつ (殺実らず、氏に5,500石貸与、4万石枯捨、75万石平作)
1752	" 2	大風洪水			小豆島被害大
1755	" 5	かんばつ	1791	" 3	大風洪水
1757	" 7	大風洪水 (家数千戸を壊し海水大に溢る。海堤防崩壊数拾ヶ所人畜多死す) 小豆島被害大 (土庄村大風で家屋倒壊)	1792	" 4	大風洪水 小豆島暴風 (家屋倒壊)
1758	" 8	かんばつ	1794	" 6	かんばつ
1759	" 9	かんばつ	1795	" 7	かんばつ・大風洪水
1760	" 10	大風雨洪水	1797	" 9	大かんばつ 小豆島被害大
1762	" 1 2	かんばつ・大風雨洪水 小豆島大風雨洪水 (福田村家12戸流れ死者15人)	1779	" 11	大風雨洪水
1763	" 13	小豆島霖雨洪水 (池田村被害)	1804	文化 1	風雨 (大内郡入野山に於て民家壊れ死者あり)
1764	明和 1	風雨洪水 (大いに稲田を漂う) 小豆島大風雨 (池田村被害)	1806	" 3	大かんばつ 小豆島被害大
1765	" 2	大風洪水 (海水漲溢る) 小豆島大風雨洪水 (池田村・田畑被害、塩田被害)	1808	" 5	かんばつ・大風洪水
1766	" 3	かんばつ	1809	" 6	かんばつ
1767	" 4	かんばつ	1813	" 10	かんばつ
1768	" 5	大風洪水 (処々の池、川堤防多	1816	" 13	大風洪水 (民家壊れ困人多し)
			1817	" 14	大かんばつ (牛馬多く飢う)

西 暦	和 暦	記録の概要 (高松藩)	西 暦	和 暦	記録の概要 (高松藩)
1817	文化14	風雨洪水	1857	安政 4	527 本、農作物凶作のため年貢減額願出)
1820	文政 3	大風洪水	1860	万延 1	大風洪水 小豆島長雨により草加部村、大部村、福田村、作物成育せず、秋、大風雨あり
1821	" 4	かんばつ・大風洪水	1862	文久 2	大風洪水
1823	" 6	大かんばつ (田植え出来ず、寺雨乞い皆験しなし) 小豆島被害大 (土庄村稷種の払い下げを願う)	1866	慶応 2	大風洪水 小豆島かんばつ (米価騰貴) 小豆島かんばつ (東部 3ヶ村及び洲崎村、土庄村で田畑被害)
1826	" 9	大風洪水	1870	明治 3	大風洪水
1829	" 12	大風洪水 (死傷者多し)	1871	" 4	大風洪水 小豆島大風雨 (草加部村、安田村池決壊)
1832	天保 3	かんばつ (禾稼殆んど枯れんとす)			記録の概要 (香川県)
1834	" 5	大風洪水 (風雨大にして禾稼を破る) 小豆島大風雨	1889	明治22	暴風雨 $\frac{9}{18}$ ~ $\frac{9}{19}$ $\frac{9}{11}$ ~ $\frac{9}{12}$
1835	" 6	大風洪水 小豆島大風洪水 (洲崎村を中心に水田に土砂流入)	1890	" 23	暴風雨 (死者20名、負傷者33名農業土木被害甚大) $\frac{9}{16}$
1836	" 7	小豆島霖雨 (4~8月雨天続き稲作被害)	1894	" 27	かんばつ (135日間作物被害) 暴風雨 $\frac{9}{16}$
1839	" 10	大風洪水 小豆島西部 6ヶ村荒地調査のため津山藩より派遣	1895	" 28	西日本全域暴風雨 $\frac{7}{24}$
1847	弘化 4	大風洪水 小豆島被害大 (洲崎村に大土砂流発生、人家30軒余押し及び肥土山村、上庄村被害大)	1896	" 29	暴風雨 (8月末より9月11日まで数次にわたる暴風雨により破損ヶ所5558ヶ所延長93.6km)
1848	嘉永 1	小豆島洲崎村大雨により山崩れがおこる	1897	" 30	暴風雨 (河川被害約 6 万円) $\frac{9}{29}$
1849	" 2	大風洪水	1898	" 31	暴風雨 $\frac{9}{25}$ 被害甚大
1850	" 3	大風洪水 小豆島前年より凶作が続いたため夫食貯蔵の提出免除願出	1899	" 32	暴風雨 (河川、道路、海岸破損ヶ所 318ヶ所、延長13.3km、橋梁 121ヶ所被害) $\frac{9}{28}$
1853	" 6	大かんばつ 小豆島被害大 (小江村では飲料水に不足し西大寺より求めた)	1901	" 34	小豆島西村小見山池決壊、田 784 m <sup>2</sup> 、畑5946m <sup>2</sup> 、藪 784 m <sup>2</sup> 、山林 198 m <sup>2</sup> 流失 $\frac{1}{2}$
1854	安政 1	大地震 (人家 3 千戸余が傾き以後余震やまず数拾日草舎で寝をしたり) 小豆島被害大、4日間続く	1907	" 40	暴風雨 (河川破損ヶ所 595ヶ所延長11km、橋梁破損ヶ所 117ヶ所117ヶ所、被害額 4 万6300円) $\frac{9}{4}$ ~ $\frac{9}{5}$
1855	" 2	大風洪水	1910	" 43	集中豪雨 $\frac{9}{7}$
1856	" 3	大風洪水	1912	" 45	暴風雨 (死者39名、行方不明48名、浸水家屋12,720戸、流失家屋 378 戸、田畑浸水1961ヘクタ)
1857	" 4	小豆島大風雨 (坂手村で松が			

西 曆	和 曆	記録の概要 (香川県)	西 曆	和 曆	記録の概要 (香川県)
1912	" 45	ール道路橋梁、山岳崩壊 273 ケ所、河川、池沼 220 ケ所、被害額 131 万円) % <sub>2</sub> ~% <sub>3</sub>	1934	昭和 9	土木関係被害額36万円107万円、林野関係20万円、家屋関係36万円、被害総額 557 万円 小豆島被害甚大 %
1913	大正 2	かんばつ (面積 4,748ヘクタール、亀裂 4,431 ヘクタール、枯死 317 ヘクタール) 県下に水争いが発生	1935	" 10	集中豪雨(被害額50万円) % <sub>9</sub> 暴風雨 (農地浸水流失埋没 8,148ヘクタール、農道決壊流失 408ケ所、延長15.7km、水路決壊流失 264 ケ所、延長20.3km、ため池決壊流失 110 ケ所、被害総額 45万円)
1917	" 6	暴風雨 % <sub>1</sub> ~% <sub>2</sub> ・% <sub>3</sub>	1937	" 12	暴風雨 (死者 4 名、負傷者 16 名家屋倒壊 150 戸) %
1918	" 7	暴風雨 (風水害のため稲作に大被害) % <sub>2</sub> 風水害死者23名、行方不明 3 名 負傷者11名、家屋崩壊22戸、難波船33隻、道路河川堤防決壊 116 ケ所、橋梁破損12ヶ所、田畑浸水 9,650 ヘクタール、塩田浸水 1,030 ヘクタール、被害額 60万円 % <sub>9</sub> ~% <sub>10</sub> 風水害死者17名、行方不明 4 名 負傷者 4 名、河川決壊 226 ケ所 河川破損 8 ケ所、道路決壊 112 ケ所、橋梁破損35ヶ所、山崩れ 50ヶ所、塩田破損3 ケ所、田畑浸水 1,121ヘクタール、田畑荒廃68ヘクタール、漁船流失19隻 家屋流失94戸、家屋半壊70戸、家屋浸水 11,529戸、牛圧死 3 頭 稲作18,360m <sup>2</sup> 減収被害額 200万円 %	1938	" 13	集中豪雨 (死者 3 名、被害額33万) % <sub>2</sub> 暴風雨 (死者17名、負傷者 1 名家屋倒壊流失49戸、家屋浸水1109戸、被害総額 192 万円) %
1919	" 8	暴風雨 (漁船多数遭難、死者40名余) %	1939	" 14	かんばつのため県下各市町村に雨乞い祈願の通達 %
1921	" 10	暴風雨・被害甚大 %	1942	" 17	暴風雨 (家屋浸水 3,931 戸、水田浸水 305 ヘクタール、橋梁流失 2 ケ所、河川決壊31ヶ所) % <sub>9</sub> ~% <sub>10</sub>
1923	" 12	関東大震災 % 集中豪雨・被害甚大 %	1944	" 19	かんばつのため 7 月13日~16日まで雨乞祈願
1926	" 15	集中豪雨 被害額40万 %	1946	" 21	南海地震 %
1928	昭和 3	暴風雨 被害額12万 %	1947	" 22	集中豪雨 (家屋浸水 2,090戸、田畑浸水 180 ヘクタール)
1931	" 6	小豆島一帯暴風雨(被害額 50万円) %	1949	" 24	ヘスター台風 (死者 3 名、堤防決壊 5 ケ所、河川、道路被害額 7,500万円) % <sub>9</sub> ~% <sub>10</sub>
1934	" 9	室戸台風 (死者 9 名、行方不明 8 名、家屋全壊 210 戸、家屋浸 2,544戸、船舶沈没17隻、船舶流失 100 隻、船舶半壊91隻、漁沈没 297 隻、漁船流失19隻、漁半壊 805隻、農産物被害額 358 万円、水産関係被害額36万円、	1950	" 25	ヘンリー台風 (土木被害額16,000万円) % <sub>2</sub> 熱帯性低気圧来襲 (家屋浸水1,000 戸、堤防決壊 6 ケ所、土木被害額25,000万円) % ジェーン台風 (行方不明 2 名、土木被害額68,000万円) % キジア台風 (家屋浸水 1,500 戸被害額16,200万円) %
			1951	" 26	集中豪雨 (死者 2 名、行方不明 1 名、床下浸水 512 戸、水田冠水 1,350ヘクタール、被害総額

西 暦	和 暦	記録の概要 (香川県)	西 暦	和 暦	記録の概要 (香川県)
1951	昭和26	26,000万円) ㊦ ルース台風(被害額21,000万円) ㊦			7人、家屋全壊50戸、家屋浸水10,000戸、農作物など被害額600,000万円) ㊦
1952	" 27	ダイナ台風(田畑冠水41ヘクタール、被害額1,000万円) ㊦	1966	昭和41	台風24号高知県上陸、四国を斜めに縦断したが県下の被害は少なかった
		集中豪雨(死傷者8名、家屋損壊25戸、田畑冠水8,600ヘクタール、被害総額57,000万円) ㊦	1967	" 42	県下到大寒波来襲 ㊦
		㊦~㊦	1971	" 46	台風23号県南部を通過 ㊦
		集中豪雨(かけ崩れ30ヶ所被害額1,000万円) ㊦	1972	" 47	集中豪雨(被害額66,000万円) ㊦
1953	" 28	台風2号来襲 ㊦			秋雨前線の停滞に伴い県下各地で大雨被害 ㊦
		台風13号(堤防決壊71ヶ所) ㊦	1973	" 48	かんばつ(県の要請により自衛隊出動し給水活動開始、農作物被害額90,000万円) ㊦
1954	" 29	台風13号(死者1名、負傷者9名、被害家屋412戸、被災者2,180名、被害額218,597万円) ㊦			長期かんばつで激じん法適用地域に指定 ㊦
		台風1号(死者8名、行方不明5名、被災者7,908名、被害額357,267万円) ㊦	1974	" 49	台風8号来襲 ㊦
1958	" 33	台風17号来襲 ㊦~㊦			小豆島東部に大災害発生(内海町橋、岩ヶ谷、福田、吉田地区の東部海岸で死者29名の大惨事) ㊦
1959	" 34	台風15号(伊勢湾台風)(土木関係721ヶ所、18,000万円、漁関係21ヶ所6,600万円、港湾関係23港60ヶ所7,000万円、水産関係10,000万円、農地関係6,000万円、林業関係1,500万円、農作物関係150,000万円) ㊦	1975	" 50	台風6号(底地雨水溢水) ㊦
		集中豪雨(被害額15,000万円) ㊦	1976	" 51	台風17号
		㊦~㊦			
		台風16号(土木関係120,000万円、農業関係110,000万円) ㊦			
1961	" 36	台風18号(第2室戸台風)被害甚大(被害額490,000万円) ㊦			
		集中豪雨(被害額70,000万円) ㊦			
		小豆島山津波発生 ㊦~㊦			
1962	" 37	集中豪雨(河川堤防決壊12ヶ所) ㊦			
1963	" 38	集中豪雨 ㊦~㊦			
1964	" 39	台風20号 被害甚大			
1965	" 40	台風24号の余波と13日以来の豪雨(300ミリ~600ミリ)で各地に水害発生(死者3人、負傷者			



土庄町大部向町地区

ながされ川

激特砂防

堤長 83.0m

堤高 13.0m

金額 109,710千円

ながされ水路（農業用施設）

延長 190 m

金額 18,000千円

ながされ農地災害復旧

畦畔工 14ヶ所

延長 235.3 m

金額 4,223 千円



土庄町大部上野地区

上野農地・農地保全施設

保全擁壁3基延長 172.4 m

コンクリート水路延長 194.7 m

畦畔復旧工 17ヶ所

延長 273.5 m

金額 64,376千円

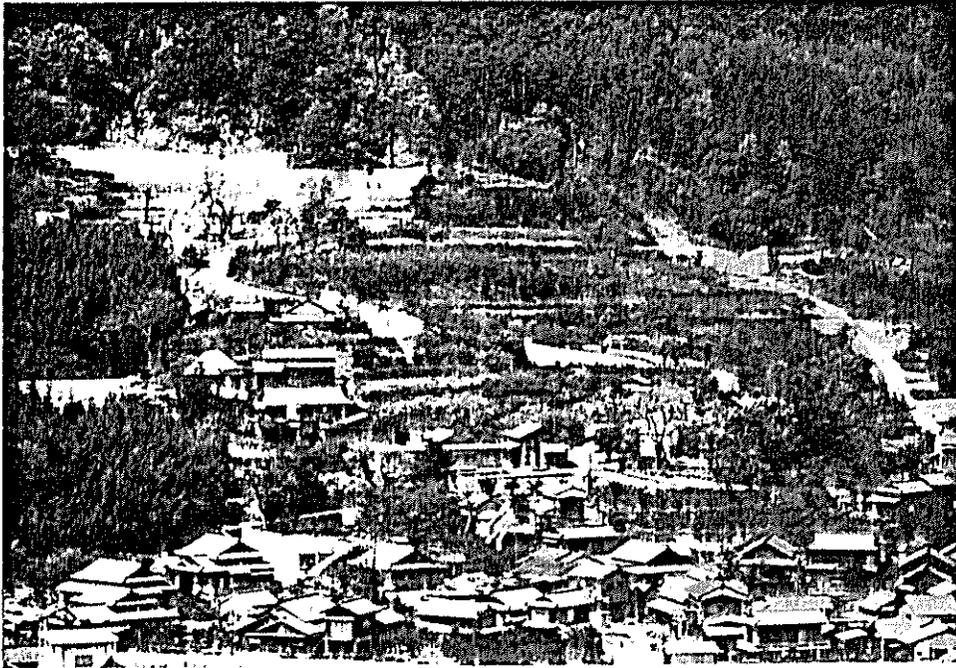
緊急治山観音山堰堤

3基 金額 30,500千円

1号堰堤 堤長 42.5m 堤高5.0m

2号堰堤 堤長 27.5m 堤高5.0m

3号堰堤 堤長 31.5m 堤高4.5m



岡農地、農地保全施設災害復旧工事

土留堰堤 堤長 58.0m  
堤高 5.3m

土留補強堰堤 堤長 34.0m  
堤高 5.3m

コンクリート水路工 延長 141.5m

畦畔復旧工 11ヶ所延長122.0m

金額 47,966千円

上ノ庄水路災害復旧工事（農業用施設）

コンクリート水路工 延長 199.0m  
金額 6,520千円

上ノ庄農地災害復旧工事

畦畔工 11ヶ所 延長 70.7m

金額 2,441千円

緊急治山松ヶ谷堰堤

堤長 42.5m

堤高 6.0m

金額 15,161千円

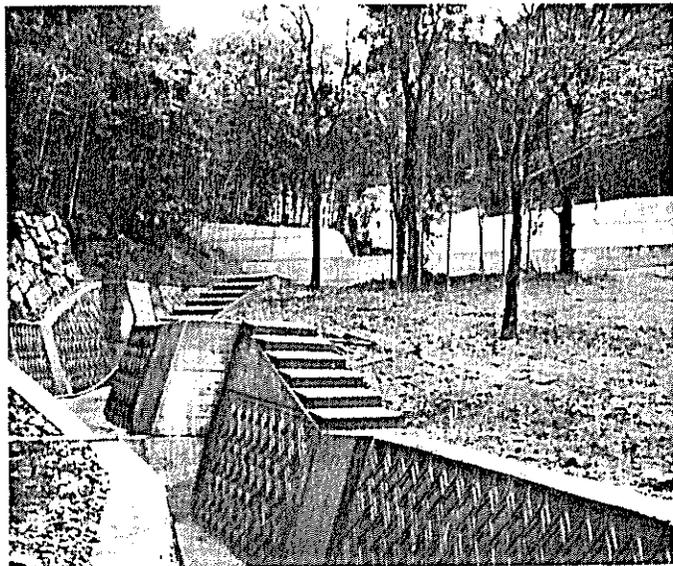
荒神川災害復旧工事

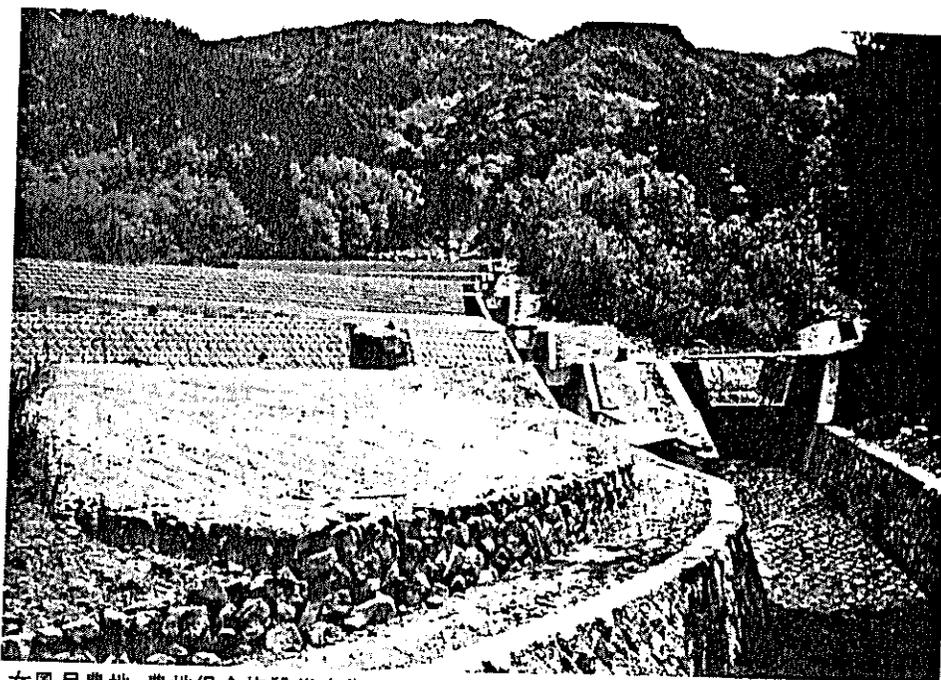
（公共土木施設）

土留堰堤 堤長 52.0m  
堤高 5.4m

流路工 延長 80.6m

金額 39,222千円



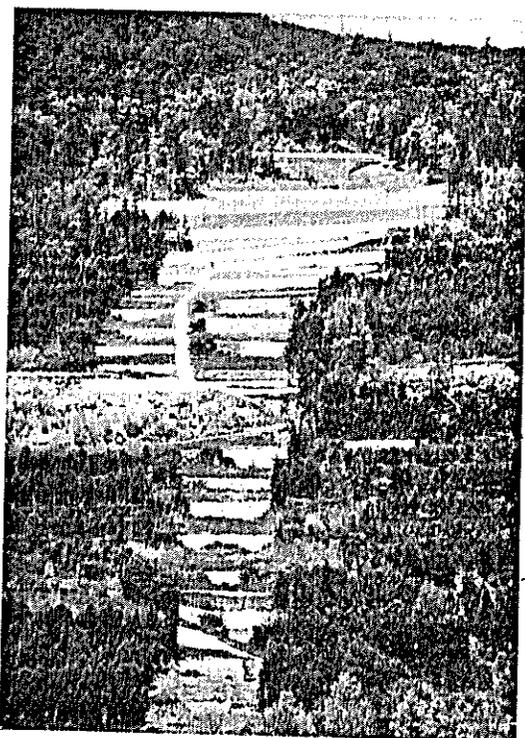


女風呂農地、農地保全施設災害復旧工事

土留堰堤 堤長 14.0m 堤高 3.0m  
 コンクリート水路工 延長 126.0m  
 畦畔復旧工 7ヶ所 延長 171.0m  
 金額 13,341千円

女風呂川災害復旧工事(公共土木施設)

土留堰堤 1基 堤長 18.0m 堤高 7.0m  
 流路工 延長 216.0m  
 金額 42,227千円



くらかけ水路災害復旧工事(農業用施設)

水路橋 延長 33.0m  
 金額 4,867千円

緊急治山大野手堰堤

2基 堤長80.0m 堤高4.0m  
 64.0m 6.0m  
 金額 16,569千円  
 16,181千円

町道小馬越薬師線(公共土木)

山止よう壁工  
 延長 59.0m 高さ 2.5m  
 金額 7,461千円

大野手農地、農地保全施設災害復旧工事

農道 4線 延長 105.0m  
 水路工 延長 110.0m  
 畦畔 39ヶ所 延長 364.3m  
 金額 21,782千円

## あ と が き

史上最大の大災害であったが、住民の不屈の復旧意欲と近代的土木工法に支えられて、災害復旧も一応完了し一息ついた昨今である。

然しながら、災害は忘れた頃に襲って来るとの金言の通り防災対策は瞬時もゆるがせに出来ない。

小豆島の災害の歴史をひもとく時、遠くは弘化4年の皇踏山麓の大土砂流災害、近くは昭和49年次で51年の大災害に見られる如く、集中豪雨に起因する土砂流と住民とのたたかひの歴史であることを痛感します。

私達は本町の抜本的防災対策は、急峻な山地の崩壊防止と小河川を含む河川防災の確立に重点を置くべきであると考え、その見直し作業を行い本記録を作成した次第である。ただ人、時間、技術、各方面での制約もあり十分な成果をあげるに至らなかったことを残念に思っています。

最後に、このささやかな労作が本町の防災対策の前進に少々でも役立つことがあれば、望外の幸であると考える一方再び先年のような大災害が起らないことを念じて、あとがきといたします。

なお、今回の防災見直し調査をその編集にあたり、下記の文献を引用または参考にさせていただいたことを申し添えておきます。

- (1) 高知営林局における（小豆島における保全計画調査報告書）
- (2) 香川大学小豆島災害調査研究報告書
- (3) 香川大学教育開放講座資料
- (4) 香川県土木部発行各資料 建設経済部、建設課、農林水産課